



Title	作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類目録
Author(s)	倉林, 重幸
Citation	大阪大学経済学. 2007, 56(4), p. 87-139
Version Type	VoR
URL	<a href="https://doi.org/10.18910/17139">https://doi.org/10.18910/17139</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 【資料】

## 作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類目録

倉 林 重 幸

## はじめに

以下に掲げる「作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類目録」（以下、しばしば「目録」と略す）は、故作道洋太郎大阪大学名誉教授旧蔵で、ご遺族の作道愛子氏が本学大学院経済学研究科経済史経営史研究室へ寄贈された藩札類を中心とする紙幣コレクションの点数確認および内容把握を目的として作成されたものである。

作道名誉教授（2005年2月4日逝去）は、『日本貨幣金融史の研究』（未来社、1961年）をはじめとする多数の著作により、貨幣金融史、殊に藩札研究の第一人者として知られている。本史料は作道名誉教授が収集されたものであり、その構成は本目録記載のとおり、きわめて広範にわたるものである。

近世期に発行された諸藩札をはじめ、旗本札、私札（山田羽書、寺社札、公家札、町村札、鉱山札、宿駅札、私人札など）、米切手などの倉庫証券、近代に発行された日本銀行券や米券などの証券、さらには清国・ドイツを中心とした外国紙幣をも含み、特に近世日本に関する紙幣コレクションは貴重なものと思われる<sup>1</sup>。本史料の一部は、「大阪大学総合学術博物館第4回企画展 時空のなぞ」（大阪大学中之島センター、2005年9月18-25日）における展示

\* 故作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類の本研究室における架蔵は、作道愛子氏のご厚意の賜物である。本目録作成に際しては、本学大学院経済学研究科名誉教授・宮本又郎氏、同科助教授・中林真幸氏のご指導を賜った。また、同研究科博士前期課程高槻泰郎、大阪大学文書館設置準備室事務補佐員辻義浩の各氏のご協力を得た。記して満腔の謝意を表す。

<sup>1</sup> 藩札類の展示・収蔵機関としては、日本銀行貨幣博物館、東京大学経済学部、国文学研究資料館などが挙げられる（瀧澤武雄・西脇康編（1999）『日本史小百科〈貨幣〉』東京堂出版、340-343頁）。また、近年整理された松山大学図書館所蔵の奥平コレクションの概要については、岩橋勝（2005）「本学所蔵奥平コレクションについて—死蔵されていた藩札類の全貌に迫る—」『松山大学図書館報熟田津』第36号、2-5頁）を参照。

「貨幣と空間、そして時間—藩札の形成、流通、銷却：故作道洋太郎名誉教授遺贈資料より—」で一般公開された。

なお、「藩」および「藩札」の表記については、これらの歴史用語が少なくとも近世期の公称ではなかったことや、問題が含まれている点などについて近年議論が深まっている<sup>2</sup>。筆者はこれらの議論を踏まえつつも、紙幣類の資料紹介と目録作成という本稿の性格から、現在一般的に用いられている「藩」および「藩札」という言葉を用いた。今後は、より適切な用語の検討とともに、諸領国の経済単位としての展開過程－支配構造など、紙幣の発行主体の諸状況と、紙幣の適用地域および経済圏をも視野に入れたと、従来展開してきた貨幣史的・政策史的な「藩札」論との整合的な議論が必要となるう<sup>3</sup>。「藩札」なる用語が、いつ登場し確立したのか、これ自体も重要な検討課題である。

## 目録の編成と本史料の構成

本目録では、I 日本、II 外国という大分類をもうけた。これは、本史料に日本で発行された紙幣のみならず、外国紙幣が少なからず含まれている点を考慮したためである。大分類 I 日本には、日本国内で発行された紙幣類を、大分類 II 外国には、国外で発行された紙幣類をそれぞれ分類した。

<sup>2</sup> これらの指摘の初期のものとしては、宮本又次（1960）『藩社会の構造と変動』（宮本編『藩社会の研究』ミネルヴァ書房、5頁）、近年のものとしては、渡辺浩『東アジアの王権と思想』（1997）（東京大学出版会、1-13頁）、青山忠正（2006）『明治維新の言語と史料』（清文堂、1-12頁）、藤田貞一郎「『領政改革』概念の提唱－近代日本国民国家形成史の一齣－」（2006）（『社会科学』第76号、同志社大学人文科学研究所、183-187頁）がある。

<sup>3</sup> 藩札の通用圏に着目した近年の研究としては、瀬島宏計（2001）『近世初期の藩札－元禄・宝永期の津山藩銀札を中心に－』（『日本史研究』第471号）がある。

表1 作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類の構成

大分類	中分類	小分類	細目	点数	枚数	
					枚	%
I 日本	1 近世	①原題なし	藩札	477	551	40.0
I 日本	1 近世	①原題なし	札	362	512	37.2
I 日本	1 近世	①原題なし	切手	40	44	3.2
I 日本	1 近世	①原題なし	手形	4	4	0.3
I 日本	1 近世	①原題なし	羽書	4	5	0.4
I 日本	1 近世	②原題あり		73	74	5.4
I 日本	2 近代	①原題なし		52	65	4.7
I 日本	2 近代	②原題あり		23	23	1.7
I 日本	3 雜			56	65	4.7
II 外国				33	34	2.5
総計				1124	1377	100.0

大分類I日本には、1近世、2近代、3雑の中分類をもうけた。これは、日本における近代幣制の確立（1885年5月の日本銀行兌換券の発行）の前後という視点で史料群を大別したためである。そのうえで、1近世、2近代のいずれにも①原題なし、②原題あり、の小分類をもうけ、原題を有さない史料については、1点ずつ〔 〕内に適当な史料名を与えた。

中分類1近世には、近世期に発行された藩札類や私札類を整理した。なお、明治期発行のものであっても、一部の藩札類や私札類については近世との連続性を視野に入れて、この範疇に含めたものも少なからずある。

中分類2近代に分類された史料は、政府発行紙幣または会社発行の切手類がおもなものである。

中分類3雑には、近世・近代に関わりなく、富籤の番号札など、基本的に貨幣価値を有さない札や紙片、あるいは札の形態ではあるが汚損などにより詳細を判別できない史料などを含めた。

さらに、本史料のうちの多くは近世期のもので、しかも原題を有さない史料であるので、「I日本1近世 ①原題なし」に分類される史料にのみ、藩札、札（さつ）、切手、手形、羽書の細目をもうけた<sup>4</sup>。整理の方針としては、まず形状により史料を「藩札・札・羽書」と「切手・手形」に大別した。

<sup>4</sup> 以下、史料の分類に際しては、日本銀行調査局編（1973-75）『図録日本の貨幣』第5-11巻（東洋経済新報社）、日本貨幣協会編「古紙幣一覧」（日本銀行調査局編（1975）『図録日本の貨幣』第6巻所収）、荒木三郎・兵衛（1969）『藩札』（いそべ印刷所）、植村峻・カレン

藩札は諸藩が発行した紙幣、札は形状が藩札に準じ、紙幣状のものを選んだ。なお、札の形態ではあるが汚損などにより発行地名などの詳細を判別できない史料なども一部ここに含めた。伊勢地方に流通した私札として著名な羽書に関しては、独立の細目を設けた。他方、藩札や札のように用紙が厚みをもたず、形状も大きめのものをもって切手または手形とした。切手は一覧払い（満期日記載なし）のもの、手形は振出人と受取人が明らかなものとして区別した。なお、一覧払いにして満期日の記載されたものは、預り証書の表題とした。

以上の整理の結果、総点数は1,124点・1,377枚におよぶことが明らかになった。本史料の構成は表1、近世期に発行された紙幣のうち、発行地名（国名）が明確な史料の地域別構成は表2のとおりである。

これら二表によると、藩札と札（私札）類が全体の約8割と最も多い。藩札のうち、最古のものは延宝5（1677）年発行の額面銀一匁の平戸藩札であった。発行地域は、弘前、秋田から鹿児島まで広範にわたるが、特に近畿・中国・四国・九州の西日本諸国で発行された藩札が圧倒的な割合を占めている。経済発展や所領形態の複雑性から、近世西日本諸国における紙幣発行が盛んであったことはすでに確認されているが<sup>5</sup>、本史料にもそれが反映されているといえる。

札（私札）類では、大峯当山札や、興福院・鑑蓮社・当麻寺などの大和地方をはじめとする近畿圏の寺社札にくわえ、但馬・播磨地方の町村札の量が約7割と圧倒的比重を占めている。切手では、米切手、駄賃切手、鉄山内賃錢切手、酒切手、魚切手、豆腐切手などの商品預り切手が大部分であった。これらの史料は、当該地方における藩札流通の前提となった商業信用の発達をうかがわせるものである。

手形は伊勢国と丹波国の米預り手形であり、羽書は明治初年に発行された計4点の山田羽書・松坂羽書であった。また、近世期発行の紙幣類のうち、原題を有するものも73枚あったが、それらの性格はいずれも切手および手形に類するものであった。

シリサー・チ編著（1999）『世界紙幣図鑑』（日本専門図書出版）を参照した。

<sup>5</sup> 日本銀行調査局編（1974-75）『図録日本の貨幣』第5-6巻。

表2 作道洋太郎名誉教授旧蔵藩札類の国別枚数（「日本 1近世」分類分）

		藩札		札		切手	手形	羽書	原題あり
		枚	%	枚	%	枚	枚	枚	枚
東北	陸奥	8	1.5	3	0.8	2			
	陸中	2	0.4						
	陸前	5	0.9						
	岩代	4	0.7						
	羽後	3	0.5						
	羽前	3	0.5						
	(東北計)	25	4.5						
関東	常陸	1	0.2	1	0.3	1			
	下野	1	0.2						
	上野	17	3.1						
	武藏		0.0						
	相模		0.0						
	(関東計)	19	3.4						
中部	遠江	1	0.2	10	2.5	1			4
	三河	1	0.2						
	美濃	9	1.6						
	信濃	12	2.2						
	越後	3	0.5						
	越中		0.0						
	能登		0.0						
	加賀	6	1.1						
	越前	6	1.1						
	(中部計)	38	6.9						
近畿	近江	7	1.3	34	8.7	2		1	1
	山城		0.0						
	丹波	8	1.5						
	丹後	2	0.4						
	但馬	17	3.1						
	播磨	14	2.5						
	摂津	24	4.4						
	和泉	4	0.7						
	河内	3	0.5						
	大和	16	2.9						
	紀伊	1	0.2						
	伊勢	1	0.2						
	志摩		0.0						
	(近畿計)	97	17.6						
四国	阿波	7	1.3	5	1.3	13		1	1
	土佐	40	7.3						
	伊予	61	11.1						
	讃岐	6	1.1						
	(四国計)	114	20.7						
中国	備前	6	1.1	1	0.3	2		1	1
	美作	4	0.7						
	備中	11	2.0						
	備後	5	0.9						
	安芸	16	2.9						
	周防	7	1.3						
	長門	15	2.7						
	石見	10	1.8						
	出雲	23	4.2						
	因幡	8	1.5						
(中国計)		105	19.1						
				30	7.6	2			
九州	筑前	11	2.0	11	2.8	1		1	1
	筑後	12	2.2						
	豊前	11	2.0						
	豊後	38	6.9						
	日向	22	4.0						
	薩摩	2	0.4						
	肥後	19	3.4						
	肥前	37	6.7						
	対馬	1	0.2						
	(九州計)	153	27.8						
総計		551	100.0	393	100.0	27	3	5	7

(注) 国名判明分のみを記載。

次に、近代期発行の紙幣類のうち、原題をもたないものは政府・日本銀行発行の諸紙幣、西郷札、軍票、諸会社発行の切手・預り証書類などであった。原題を有するものは、山形県酒田の本間家発行の米預り手形類、愛媛県の諸銀行発行の当座預金預り手形などであった。

外国関係の史料には、清国、中国、ドイツ、ロシアの紙幣が含まれるが、20世紀に発行されたものが中心であった。

## 凡 例

本目録の採録は以下の基準に従った。編年は、分類ごとの編年とした。

①史料の表面は、原則として額面記入のある側とした。

②史料1点ずつにつき、史料番号、発行年次、史料名、発行地名、発行者名、宛所、額面、史料員数、備考の各情報を採録した。

③史料番号は、史料1点ずつに付された通し番号である。

④発行年次は年（西暦）・年（和暦）・月・日とし、原則として史料表記のとおりの史料作成年を採録した。年次未詳の文書については、年（西暦）・年（和暦）・月・日の全てを空欄とした。史料に年号のみ記載されている場合には、その年号を年（和暦）欄に示し、干支ないし十二支のみ記載されている場合には、これらを年（和暦）欄に示した。外国紙幣の場合、年次を年（西暦）欄のみに記載したが、清国および中華民国発行の紙幣の場合には、当該年号を年（和暦）欄に記載した。

⑤史料名の採録方法

A. 原題が明らかである場合

史料表題をそのまま採用し、その後に（ ）内に史料の内容を適宜略記した。

例：覚（米預り切手）

B. 原題が不明の場合

[ ] 内に表題を与え、その後に（ ）内に史料の内容を略記した。証券類の分類は以下の基準に従った。

i [～藩札銀～匁]、[～藩札米～俵]：藩札であることが明らかである場合

これらについては、藩名と兌換対象および

その額面とを明記した。近世の藩札は藩名から採録し、近代の藩札は発行地名を国名から採録し、その後に藩名を付した。

例1 近世高槻藩札の場合：〔高槻藩札銀～匁〕

例2 近代高槻藩札の場合：〔摂津高槻藩札銀～匁〕とし、備考欄に「明治期発行」と注記

ii [札]：紙幣型のもので富籠なども含む。〔札〕については、判別しうる範囲で（ ）内に発行地名を国名から採録し、兌換対象およびその額面も採録した。

例：〔札〕（山城伏見御所札銀一匁）

iii [預り証書]：満期日の記載されたもの。

iv [切手]：一覧払い（満期日記載なし）のもの。

v [手形]：振出人と受取人が明らかなもの。

⑥発行地名は、史料が発行された場所の名称を、原則として国名から採録した。適宜国名を補ったものもある。複数の地名が記載されている場合には、史料上の同一欄内での併記は「・」で区切りつつ採録し、欄が異なる場合には「、」で区切って採録した。地名は地名辞典などを参照し、できる限り史料表記に近い形で採録した。

⑦発行者名は、史料の発行者名を採録した。採録方法は、発行地名の採録の場合に準じた。なお、発行者は多くの場合、藩の委託を受けた札元と呼ばれる商人である。この札元が藩札と幕府貨幣や米などの現物商品との兌換を保証したので、「引換（替）」、「交換（替）」などと記載されることもある。本目録では、それらの肩書の全てを採録した。

⑧宛所は、史料の宛所を採録した。採録方法は、発行地名および発行者名の採録の場合に準じた。

⑨額面としては、史料に記された兌換対象およびその額面を採録したが、金・銀・銭などの通貨のほか、米穀類などの商品類についても史料表記の通り採録した。「永」などの単位も史料表記のとおり採録し、備考欄にその旨を注記した。金・銀・銭の別が明らかに判断される場合、適宜これを補った場合もある。

⑩史料員数は、史料の員数を示したもので、「枚」で示した。同一史料の場合、まとめて「5枚」などと記した場合もある。

⑪備考には、史料参照上、必要と思われる諸事項を採録した。たとえば、史料表面に捺印された額面

改定の大蔵省改印の内容や、表面および裏面に書かれた史料の性格を位置付ける文言などである。表記方法は、各面の一部分を抜書きしたものか、全てを抜書きしたものかを区別するため、下記のように定めた。

例 1 裏面の一部分を抜書き：裏面に「～」  
とあり

例 2 裏面の全てを抜書き：裏面「～」  
⑫数字については、史料名欄への採録や、史料上書き部分の抜書きの備考欄への採録を除き、アラビ

ア数字を用いた。

⑬漢字のうち、正字ないし異体字などは、原則として常用漢字に改めた。ただし、人名や地名はこの限りではない。汚損・虫損・史料紙面のアレなどによる判読不能の文字は、字数分□を用いて示した。なお、JIS 第一・第二水準に含まれない漢字については=として採録し、備考欄に=字の偏と旁を記した。

(大阪大学大学院経済学研究科博士後期課程)

## I 日本 1近世 ①原題なし 薩丸

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名 肥前国平戸	発行者名 (社元／交換所)		宛所	額面	史料員数	備考
				平戸・江口	平戸・江口				
1	1677年 延宝5年 2月	〔平戸藩九銀一匁〕	肥前国平戸			銀1匁	1枚		
2	1677年 延宝5年 2月	〔平戸藩九銀五分〕	肥前国平戸			銀5分	1枚		
3	1694年 元禄7年 5月	〔赤穂藩九銀二十匁〕	播磨国赤穂	赤穂藩通銀座		銀20匁	1枚		
4	1698年 元禄11年 9月	〔宇和島藩九銀一匁〕	伊予国宇和島			銀1匁	1枚		
5	1701年 元禄14年	〔庭瀬藩九銀一匁〕	備中国庭瀬	大根屋		銀1匁	1枚		
6	1703年 元禄16年	〔高知藩九銀三分〕	土佐国高知	播磨屋・鶴屋		銀3分	1枚		
7	1730年 享保15年	〔岸和田藩九銀一匁〕	和泉国岸和田	飯野吉左衛門		銀1匁	1枚		
8	1730年 享保15年	〔岸和田藩九銀一匁〕	和泉国岸和田	飯野吉左衛門		銀1匁	1枚	表面に「四厘大藏省印」改印あり	
9	1730年 享保15年	〔丸龜藩九銀一匁〕	讃岐国丸龜	能登屋		銀1匁	1枚		
10	1730年 享保15年 8月	〔赤穂藩九銀一匁〕	播磨国赤穂	柳屋・菊屋		銀1匁	1枚		
11	1730年 享保15年 8月	〔赤穂藩九銀二分〕	播磨国赤穂	柳屋・菊屋		銀2分	1枚		
12	1730年 享保15年	〔廣山藩九銀一匁〕	備前国岡山	久米屋・和田屋		銀1匁	2枚	表面に「享保十五」とあるが、実際の発行年は不詳	
13	1730年 享保15年	〔廣山藩九銀十匁〕	備前国岡山	久米屋・和田屋		銀10匁	1枚	表面に「享保十五」とあるが、実際の発行年は不詳	
14	1730年 享保15年	〔岡山藩九銀一分〕	備前国岡山	久米屋・和田屋		銀1分	1枚	表面に「享保十五」とあるが、実際の発行年は不詳	
15	1730年 享保15年	〔岡山藩九匁〕	備前国岡山	久米屋・和田屋			1枚	紙面アレのため裏面判読不能、表面に「享保十五」とあるが、実際の発行年は不詳	
16	1730年 享保15年	〔足守藩九銀一匁〕	備中国足守	産物会所・松田又助		銀1匁	2枚		
17	1730年 享保15年	〔足守藩九銀三分〕	備中国足守	産物会所・松田又助		銀3分	1枚		
18	1730年 享保15年	〔新見藩九銀一匁〕	備中国新見	倉敷町替・中嶋屋		銀1匁	1枚		
19	1730年 享保15年	〔福山藩九銀一匁〕	備後国福山	浜口屋		銀1匁	1枚		
20	1730年 享保15年 12月	〔大垣藩九銀一匁〕	美濃国大垣	大垣銀札所		銀1匁	1枚		
21	1730年 享保15年 12月	〔大垣藩九匁〕	美濃国大垣				1枚	表面は白紙、裏面のみの印刷	
22	1730年 享保15年 10月	〔津山藩九銀一匁〕	美作国津山	山本・茂蔵・川口		銀1匁	1枚	実際には享保10年発行か、	
23	1730年 享保15年 10月	〔津山藩九銀十匁〕	美作国津山	山本・茂蔵・川口		銀10匁	1枚	実際には享保10年発行か、	
24	1730年 享保15年 10月	〔津山藩九銀三分〕	美作国津山	山本・茂蔵・川口		銀3分	1枚	実際には享保10年発行か、	
25	1731年 享保16年 11月	〔鳥取藩九銀一匁〕	因幡國鳥取			銀1匁	2枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年は不詳	

## I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦) 月 日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (社元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
26	1731年 享保16年 11月	[鳥取藩札銀五匁]	因幡国鳥取			銀5匁	1枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年は不詳	
27	1731年 享保16年 11月	[鳥取藩札銀十匁]	因幡国鳥取			銀10匁	1枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年は不詳	
28	1731年 享保16年 11月	[鳥取藩札銀一分]	因幡国鳥取			銀1分	1枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年は不詳	
29	1731年 享保16年 11月	[鳥取藩札銀二分]	因幡国鳥取			銀2分	1枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年は不詳	
30	1731年 享保16年 11月	[鳥取藩札銀三分]	因幡国鳥取			銀3分	1枚	表面に「享保十六年十一月」とあるが、実際の発行年は不詳	
31	1732年 享保17年	[多度津藩札銀一匁]	讃岐国多度津	内田屋		銀1匁	1枚		
32	1732年 享保17年	[岡田藩札銀一匁]	備中国岡田	質屋・見鷗屋		銀1匁	1枚		
33	1732年 享保17年	[岡田藩札銀一匁]	備中国岡田	質屋・見鷗屋、川邊会所		銀1匁	1枚		
34	1737年 元文2年 12月	[大垣藩札銀一匁]	美濃國大垣	大垣銀札所		銀1匁	1枚		
35	1737年 元文2年 12月	[大垣藩札銀一匁]	美濃國大垣	大垣銀札所		銀1匁	1枚		
36	1737年 元文2年 12月	[大垣藩札銀二分]	美濃國大垣	大垣銀札所		銀2分	1枚		
37	1737年 元文2年 12月	[大垣藩札銀二分]	美濃國大垣	大垣銀札所		銀2分	1枚		
38	1740年 元文5年	[三田藩札銀一匁]	攝津国三田			銀1匁	1枚	表面に「嘉永七甲寅年改」とあり	
39	1740年 元文5年	[三田藩札銀一匁]	攝津国三田			銀1匁	1枚	表面に「嘉永七甲寅年改」とあり	
40	1740年 元文5年	[三田藩札銀一匁]	攝津国三田	引請所酒屋彌兵衛		銀1匁	1枚	表面に「嘉永七甲寅年改」とあり	
41	1740年 元文5年	[三田藩札銀一匁]	攝津国三田	弓愛所松尾口左衛門、弓替所 弓愛茶屋米治郎		銀1匁	1枚	表面に「嘉永七甲寅年改」とあり、□は勘か	
42	1740年 元文5年	[三田藩札銀五匁]	攝津国三田	弓替所		銀5匁	1枚		
43	1742年 寛保2年	[彦根藩札]	近江国彦根				1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
44	1742年 寛保2年	[彦根藩札]	近江国彦根				1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
45	1742年 寛保2年 5月	[田辺藩札銀一匁]	丹後国田辺	札所		銀1匁	1枚		
46	1742年 寛保2年 5月	[田辺藩札銀一分]	丹後国田辺	札所		銀1分	1枚		
47	1742年 寛保2年	[田原本藩札銀一匁]	大和国田原本	大和國居施市郎、銀持所輪屋 吉右衛門、鐵屋平誠		銀1匁	1枚		
48	1745年 延享2年 5月	[芝村藩札銀一匁]	大和国芝村	柏所龍見四郎右衛門・酒屋 宗八郎・柏所龍見四郎右衛門・酒屋 宗八郎・柏所龍見四郎長兵衛		銀1匁	6枚		
49	1745年 延享2年 5月	[芝村藩札銀二分]	大和国芝村	柏所龍見四郎右衛門・酒屋 宗八郎・柏所龍見四郎長兵衛		銀2分	1枚		
50	1746年 延享3年 11月	[新谷藩札銀一匁]	伊予国新谷			銀1匁	3枚	本藩である大洲器延享札を流用	

## I 日本 1近世 ①原題なし 濡札

史料番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名 伊予国新谷	発行者名 (社元／交換所)		宛所	額面	史料員数	備考
				社元	所				
51	1746年 延享3年 11月	〔新谷藩九銀三匁〕	伊予国新谷			銀3匁	2枚	本藩である大洲藩延享札を流用	
52	1746年 延享3年 11月	〔新谷藩九銀一分〕	伊予国新谷			銀1分	1枚	本藩である大洲藩延享札を流用	
53	1746年 延享3年 11月	〔新谷藩九銀二分〕	伊予国新谷			銀2分	1枚	本藩である大洲藩延享札を流用	
54	1746年 延享3年 11月	〔新谷藩九銀三分〕	伊予国新谷			銀3分	2枚	本藩である大洲藩延享札を流用	
55	1746年 延享3年 11月	〔新谷藩九銀五分〕	伊予国新谷			銀5分	2枚	本藩である大洲藩延享札を流用	
56	1760年 宝曆10年 11月	〔字和島藩札銀二分〕	伊予国字和島			銀2分	1枚		
57	1760年 宝曆10年 11月	〔字和島藩札銀五分〕	伊予国字和島			銀5分	1枚		
58	1760年 宝曆10年	〔小泉藩札銀一匁〕	大和国小泉	社元・小泉領八箇村庄屋・年寄・奈良屋忠太		銀1匁	1枚		
59	1762年 宝曆12年	〔松山藩札銀一匁〕	伊予国松山	伊予松山領札場		銀1匁	1枚		
60	1762年 宝曆12年	〔松山藩札銀一匁〕	伊予国松山	伊予松山領札場		銀1匁	1枚	表面に「五厘大藏省改」改印あり	
61	1762年 宝曆12年	〔松山藩札銀五匁〕	伊予国松山	伊予松山領札場		銀5匁	1枚	表面に「二錢五厘大藏省改」改印あり	
62	1762年 宝曆12年	〔松山藩札銀十匁〕	伊予国松山	伊予松山領札場		銀10匁	1枚		
63	1762年 宝曆12年	〔松山藩九銀百目〕	伊予国松山	伊予松山領札場		銀100目	1枚		
64	1762年 宝曆12年	〔松山藩九銀二分〕	伊予国松山	伊予松山領札場		銀2分	1枚		
65	1762年 宝曆12年	〔松山藩札銀三分〕	伊予国松山	伊予松山領札場		銀3分	2枚		
66	1762年 宝曆12年	〔松山藩札銀五分〕	伊予国松山	伊予松山領札場		銀5分	2枚		
67	1764年 明和元年	〔広島藩札銀一匁〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋左衛門		銀1匁	2枚		
68	1764年 明和元年	〔広島藩札銀五匁〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋左衛門		銀5匁	1枚		
69	1764年 明和元年	〔広島藩札銀五匁〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋左衛門		銀5匁	4枚		
70	1764年 明和元年	〔広島藩札銀二分〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋左衛門		銀2分	2枚		
71	1764年 明和元年	〔広島藩札銀三分〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋左衛門		銀3分	1枚		
72	1764年 明和元年	〔広島藩九銀五分〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋左衛門		銀5分	3枚		
73	1764年 明和元年	〔広島藩九匁〕	安芸国広島	三原屋清三郎・三原屋左衛門		銀1枚	1枚	紙面のため額面判読不能	
74	1769年 明和6年	〔津和野藩札米四合〕	石見国津和野	三原屋清三郎・三原屋左衛門	米4合	1枚	表面に「代二分預」とあり、裏面に「二分」とあり		
75	1769年 明和6年	〔津和野藩札米六合〕	石見国津和野	米銀五両・重助兵衛・水津孫兵衛	米6合	1枚	裏面に「三分」とあり		

## I 日本 1近世 ①原題なし 藩札

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (社元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
				小三郎・木屋義右衛門	紀伊国屋				
76 1771年 明和8年	[浜田藩札銀三分]	石見国浜田			銀3分	銀1匁	1枚	実際には明和9年8月発行か	
77 1771年 明和8年 11月	[島藩札銀一匁]	豊後国岡	鍋会所		銀1匁	1枚	実際には明和9年8月発行か		
78 1771年 明和8年 11月	[岡藩札銀五匁]	豊後国岡	鍋会所		銀5匁	1枚	実際には明和9年8月発行か		
79 1771年 明和8年 11月	[岡藩札銀五匁]	豊後国岡	鍋会所		銀5匁	1枚	実際には明和9年8月発行か		
80 1771年 明和8年 11月	[岡藩札銀五分]	豊後国岡	鍋会所		銀5分	1枚	実際には明和9年8月発行か		
81 1772年 安永元年 8月	[山家藩米銀札銀五匁]	丹波国山家	山家米切手役所、元方		銀1匁	1枚	御鎖所発行かが表面に「六拾文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銀札として通用したため		
82 1772年 安永元年 8月	[山家藩米銀札銀十匁]	丹波国山家	山家米切手役所、元方		銀10匁	1枚	御鎖所発行かが表面に「六拾文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銀札として通用したため		
83 1773年 安永5年	[鳥原藩札銀一匁]	肥前国鳥原			銀1匁	1枚	御鎖所発行かが表面に「六拾文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銀札として通用したため		
84 1776年 安永5年	[鳥原藩札銀五匁]	肥前国鳥原			銀5匁	1枚	御鎖所発行かが表面に「三百文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銀札として通用したため		
85 1776年 安永5年	[鳥原藩札銀二分]	肥前国鳥原			銀2分	1枚	御鎖所発行かが表面に「十二文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銀札として通用したため		
86 1776年 安永5年	[鳥原藩札銀二分]	肥前国鳥原			銀2分	1枚	御鎖所発行かが表面に「十二文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銀札として通用したため		
87 1776年 安永5年	[鳥原藩札銀三分]	肥前国鳥原			銀3分	1枚	御鎖所発行かが表面に「十八文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銀札として通用したため		
88 1776年 安永5年	[鳥原藩札銀三分]	肥前国鳥原			銀3分	1枚	御鎖所発行かが表面に「十八文」押印あり、当初銀札として発行されたものが後に銀札として通用したため		
89 1777年 安永6年	[尼崎藩札銀一匁]	攝津国尼崎	尼崎引替役所・當中施八 衛門		銀1匁	1枚	裏面に「錢百匁」押印あり		
90 1777年 安永6年	[尼崎藩札銀一匁]	攝津国尼崎	尼崎引替役所・野寄宗官		銀1匁	1枚	裏面に「錢百匁」押印あり		
91 1777年 安永6年	[尼崎藩札銀一匁]	攝津国尼崎	尼崎引替役所		銀1匁	1枚	裏面に「錢百匁」押印あり		
92 1777年 安永6年	[尼崎藩札銀一匁]	攝津国尼崎	尼崎引替役所加島屋富三郎 引替茶屋利三郎		銀1匁	1枚	裏面に「錢百匁」押印あり		
93 1777年 安永6年	[尼崎藩札銀一匁]	攝津国尼崎	尼崎引替役所		銀1匁	1枚	裏面に「錢百匁」押印あり		
94 1777年 安永6年	[尼崎藩札銀一匁]	攝津国尼崎	尼崎引替役所		銀1匁	1枚	裏面に「錢百匁」押印あり		
95 1777年 安永6年	[尼崎藩札銀一匁]	攝津国尼崎	尼崎引替役所・田中屋急右 衛門		銀1匁	1枚	裏面に「錢百匁」押印あり		
96 1777年 安永6年	[尼崎藩札銀一匁]	攝津国尼崎	尼崎引替役所・松本純左衛 門		銀1匁	1枚	裏面に「錢百匁」押印あり		
97 1777年 安永6年	[尼崎藩札銀一匁]	攝津国尼崎	尼崎引替所加島屋富三郎 引替茶屋利三郎		銀1匁	1枚	裏面に「錢百匁」押印あり		
98 1777年 安永6年	[尼崎藩札銀一匁]	攝津国尼崎	尼崎引替所加島屋富三郎 引替茶屋利三郎		銀1匁	1枚	裏面に「錢百匁」押印あり		
99 1777年 安永6年	[尼崎藩札銀一匁]	攝津国尼崎	尼崎引替役所		銀1匁	1枚	裏面に「錢百匁」押印あり		
100 1777年 安永6年	[尼崎藩札銀一匁]	攝津国尼崎	尼崎引替役所・松本純左衛 門		銀1匁	1枚	裏面に「錢百匁」押印あり		

藩札 ①原題なし

史料 出 處 番 号	発行年次			史料名 (原題／仮題)	発行地名	(札元／交換所)	発行者名	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月 日								
101	1777年	安永 6年	〔尼崎藩札銀一匁〕	攝津国尼崎	尼崎引替役所			銀1匁	1枚		
102	1777年	安永 6年	〔尼崎藩札銀十匁〕	攝津国尼崎	尼崎引替役所			銀10匁	1枚		
103	1782年	天明 2年	〔福山藩札銀一匁〕	備後国福山	油屋吉兵衛・泉屋佐七・助 松屋吉兵衛・泉屋佐七・助			銀1匁	1枚		
104	1782年	天明 2年	〔福山藩札銀五匁〕	備後国福山	油屋吉兵衛・泉屋佐七・助 松屋吉兵衛・泉屋佐七・助			銀5匁	1枚		
105	1782年	天明 2年	〔福山藩札銀五匁〕	備後国福山	油屋吉兵衛・泉屋佐七・助 松屋吉兵衛・泉屋佐七・助			銀5匁	1枚		
106	1782年	天明 2年	〔福山藩札銀二分〕	備後国福山	油屋吉兵衛・泉屋佐七・助 松屋吉兵衛・泉屋佐七・助			銀2分	1枚		
107	1792年	寛政 4年	3月 16日	〔柳河藩札米一斗〕	筑後国柳河	御米役所		米1斗	1枚	裏面に「百四十番」とあり	
108	1792年	寛政 4年	3月 11日	〔柳河藩札米五升〕	筑後国柳河	御米役所、蟹町・三郎兵衛		米5升	1枚	裏面に「四百四十四」とあり	
109	1792年	寛政 4年	3月 29日	〔柳河藩札米五升〕	筑後国柳河	御米役所、池末丸兵衛		米5升	1枚	裏面に「二百九」とあり	
110	1793年	寛政 5年		〔岩国藩札銀一匁〕	周防国岩国	藏本		銀1匁	1枚		
111	1793年	寛政 5年		〔岩国藩札銀五匁〕	周防国岩国	藏本		銀5匁	1枚		
112	1793年	寛政 5年		〔岩国藩札銀十匁〕	周防国岩国	藏本		銀10匁	1枚		
113	1801年	享和元年	3月	〔熊本藩札錢百目〕	肥後国熊本	松永・山下・林		銭100目	1枚	裏面に墨書にて札元3名の署名	
114	1801年	享和元年	3月	〔熊本藩札錢百目〕	肥後国熊本	松永・林・西村		銭100目	1枚	裏面に墨書にて札元3名の署名	
115	1807年	文化 4年		〔柳河藩札錢一匁〕	筑後国柳河	両替所		銭1匁	1枚		
116	1807年	文化 4年		〔柳河藩札錢二匁五分〕	筑後国柳河	両替所		銭2匁5分	1枚		
117	1807年	文化 4年		〔柳河藩札錢五匁〕	筑後国柳河	両替所		銭5匁	1枚		
118	1808年	文化 5年		〔日出藩札錢二分五厘〕	豊後国日出	町年寄共		銭2分5厘	1枚		
119	1809年	文化 6年	3月	〔熊本藩札錢一匁〕	肥後国熊本	小物販方		銭1匁	1枚		
120	1809年	文化 6年	3月	〔熊本藩札錢一匁〕	肥後国熊本	御銀所		銭1匁	1枚		
121	1809年	文化 6年	3月	〔熊本藩札錢五匁〕	肥後国熊本			銭5匁	1枚		
122	1809年	文化 6年	3月	〔熊本藩札錢五匁〕	肥後国熊本			銭5匁	1枚		
123	1809年	文化 6年	3月	〔熊本藩札錢二分〕	肥後国熊本	御銀所		銭2分	1枚		
124	1809年	文化 6年	3月	〔熊本藩札錢五分〕	肥後国熊本	小物販方		銭5匁	1枚		
125	1809年	文化 6年	3月	〔熊本藩札錢五分〕	肥後国熊本	御銀所		銭5匁	2枚		

## I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料番号 (西暦)	発行年次 年(和暦) 月 日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		所額	面額	史料員数	備考
				(社元／交換所)	宛所				
126	1814年 文化11年	[津藩札銀二分]	大和国古市	大和古市銀札会所	予州字和鳥銀札役所	銀2分	1枚	飛地通用札	
127	1816年 文政13年	[宇和島藩札銀五分]	伊予国宇和島	御分知御銀方	御分知御銀方	銀5分	1枚		
128	1816年 文化13年	[杵築藩札銀一匁]	豊後国杵築	御分知御銀方	御分知御銀方	銀1匁	1枚	実際には天保13年発行か	
129	1816年 文化13年	[杵築藩札銀三分]	豊後国杵築	御分知御銀方	御分知御銀方	銀3分	1枚	実際には天保13年発行か	
130	1816年 文化13年	[杵築藩札銀五匁]	豊後国杵築	御分知御銀方	御分知御銀方	銀5匁	1枚	実際には天保13年発行か	
131	1816年 文化13年	[杵築藩札銀五分]	豊後国杵築	御分知御銀方	御分知御銀方	銀5分	1枚	実際には天保13年発行か	
132	1816年 文化13年	[杵築藩札銀十匁]	豊後国杵築	御分知御銀方	御分知御銀方	銀10匁	1枚	実際には天保13年発行か	
133	1818年 文政元年	[杵中藩札銀二匁]	肥前国田代	田代銀会所	田代銀会所	銀2匁	1枚	肥前国田代での飛地通用札	
134	1819年 文政2年	[徳山藩札銀十六文]	周防国徳山	宮淵屋幸吉・出井屋新蔵	宮淵屋幸吉・出井屋新蔵	銀16文	1枚	裏面に「現銀預」・「参分」とあり	
135	1819年 文政2年	[徳山藩札銀八十文]	周防国徳山	宮淵屋幸吉・出井屋新蔵	宮淵屋幸吉・出井屋新蔵	銀80文	1枚	裏面に「現銀預」・「一匁」とあり	
136	1819年 文政2年	[徳山藩札銀四百文]	周防国徳山	宮淵屋幸吉・出井屋新蔵	宮淵屋幸吉・出井屋新蔵	銀400文	2枚	裏面に「現銀預」・「五匁」とあり	
137	1823年 文政6年	[和歌山藩札銀三分]	紀伊国和歌山	三井組三井・八郎右衛門・三井宗十郎・三井則右衛門	三井組三井・八郎右衛門・三井宗十郎・三井則右衛門	銀3分	1枚	飛地札、伊勢松坂通用	
138	1827年 文政10年	[閼宿藩札銀一匁]	和泉国伏尾	中辻吉兵衛	中辻吉兵衛	銀1匁	1枚	裏面に「米二升・之助引替可申候」とあり、閼宿藩飛地での発行	
139	1827年 文政10年	[閼宿藩札銀一匁]	和泉国伏尾	中辻吉兵衛	中辻吉兵衛	銀1匁	1枚	裏面に「米二升・之助引替可申候」とあり、閼宿藩飛地での発行	
140	1828年 文政11年	[秋月藩札]	筑前国秋月	秋月役所大坂貢元奥野善之助・大寺四郎五郎・氣城守左衛門	秋月役所大坂貢元奥野善之助・大寺四郎五郎・氣城守左衛門	1枚	紙面アレのため額面等判読不能		
141	1830年 文政13年	[宇和島藩札銀一匁]	伊予国宇和島	予州字和鳥銀札役所	予州字和鳥銀札役所	銀1匁	1枚	表面に「一厘・大藏省改」改印あり	
142	1830年 文政13年	[宇和島藩札銀三匁]	伊予国宇和島	予州字和鳥銀札役所	予州字和鳥銀札役所	銀1匁	1枚	表面に「一厘・大藏省改」改印あり	
143	1830年 文政13年	[宇和島藩札銀三匁]	伊予国宇和島	予州字和鳥銀札役所	予州字和鳥銀札役所	銀3匁	1枚		
144	1830年 文政13年	[宇和島藩札銀五匁]	伊予国宇和島	予州字和鳥銀札役所	予州字和鳥銀札役所	銀5匁	1枚		
145	1830年 文政13年	[宇和島藩札銀十匁]	伊予国宇和島	予州字和鳥銀札役所	予州字和鳥銀札役所	銀10匁	1枚	表面に「一匁・三厘・大藏省改」改印あり	
146	1830年 文政13年	[宇和島藩札銀十二匁]	伊予国宇和島	予州字和鳥銀札役所	予州字和鳥銀札役所	銀12匁	2枚		
147	1830年 文政13年	[宇和島藩札銀二分]	伊予国宇和島	予州字和鳥銀札役所	予州字和鳥銀札役所	銀2分	1枚		
148	1830年 文政13年	[宇和島藩札銀三分]	伊予国宇和島	予州字和鳥銀札役所	予州字和鳥銀札役所	銀3分	2枚		
149	1830年 文政13年	[宇和島藩札銀五匁]	伊予国宇和島	予州字和鳥銀札役所	予州字和鳥銀札役所	銀5分	1枚		
150	1830年 文政13年	[森藩札米代錢百文]	豊後国森	米会所	米会所	銀100文	1枚	裏面に「文政十三」とあるが明治初期発行か	

## I 日本 1近世 ①原題なし 薩丸

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦) 月 日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		額 所 面	史料員数	備 考
				(利元／交換所)	宛 所			
151	1830年 文政13年	〔森藩札米代銀五匁〕	豊後國森	※会所		銭5匁	1枚	裏面に「文政十三」とあるが天保4年発行か
152	1830年 文政13年 4月	〔柳本藩九匁一匁〕	大和国柳本	引替会所		銀1匁	1枚	
153	1832年 天保3年	〔高松藩九匁一匁〕	讃岐国高松			銀1匁	1枚	
154	1832年 天保3年	〔高松藩九匁二分〕	讃岐国高松			銀2分	1枚	札の四隅切落し、いわゆる「隅切札」
155	1832年 天保3年	〔高松藩九匁三分〕	讃岐国高松			銀3分	1枚	札の上部二隅切落し、いわゆる「隅切札」
156	1834年 天保5年 1月	〔柳河藩九匁三分〕	筑後國柳河	大坂輪投所・濱地兵衛所・鶴河貢高門・高町忠吉石門		銀3分	1枚	
157	1835年 天保6年	〔熊山札九匁一匁〕	河内国狹山			銀1匁	1枚	
158	1835年 天保6年	〔秋月藩九匁二匁〕	筑前国秋月			銀2匁	1枚	秋月会所発行か
159	1835年 天保6年	〔秋月藩九匁五分〕	筑前国秋月			銀5分	2枚	秋月会所発行か
160	1835年 天保6年	〔盛岡藩札三十二文〕	陸中国盛岡	引替会所		銀32文	2枚	表面に「盛岡切手」・「米七合代」とあり
161	1838年 天保9年 8月	〔柳本藩九匁一匁〕	大和国柳本	引替所		銀1匁	1枚	
162	1838年 天保9年 8月	〔柳本藩九匁一匁〕	大和国柳本	和州柳本引替所		銀1匁	1枚	
163	1838年 天保9年 8月	〔柳本藩九匁三分〕	大和国柳本	和州柳本引替所		銀3分	1枚	
164	1841年 天保12年	〔館林藩九匁一匁〕	河内国高松	豐野・与三郎・萬本・与三兵 衡・引替所・河内・高松		銀1匁	1枚	館林藩飛地での発行
165	1841年 天保12年	〔延岡藩九匁十五匁〕	日向国延岡	引替所千歳会所		銀15匁	1枚	表面に「豊後背縫高千鶴産物引替手形」とあり、飛地通用札、 いわゆる「豊後背縫引替手形」
166	1844年 天保15年 6月	〔熊本藩九匁一匁〕	肥後国熊本	御銀所		銀1匁	1枚	
167	1844年 天保15年 6月	〔熊本藩九匁二分〕	肥後国熊本	御銀所		銭2分	1枚	
168	1848年 嘉永元年 3月	〔熊本藩九匁十匁〕	肥後国熊本	御銀所		銭10匁	1枚	
169	1850年 嘉永3年	〔福岡藩九匁一匁〕	筑前国福岡	福岡銀会所		銀1匁	1枚	
170	1850年 嘉永3年	〔福岡藩九匁三匁〕	筑前国福岡	福岡銀会所		銀3匁	1枚	
171	1850年 嘉永3年	〔福岡藩九匁五匁〕	筑前国福岡	福岡銀会所		銀5匁	1枚	
172	1850年 嘉永3年	〔福岡藩九匁五匁〕	筑前国福岡	福岡銀会所		銀5匁	1枚	
173	1850年 嘉永3年	〔福岡藩九匁十匁〕	筑前国福岡	福岡銀会所		銀10匁	1枚	
174	1856年 安政3年	〔飯野藩九匁百文〕	折津国浜村	折州豊島郡浜屋製引替会所		銭100文	1枚	
175	1856年 安政3年	〔佐賀藩九匁一匁〕	肥前国佐賀	会所		銀1匁	1枚	

## 1 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦) 月 日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名 肥前国佐賀	発行者名 (札元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
				会所	会所				
176	1856年 安政3年	〔佐賀藩九銀一匁〕	肥前国佐賀			銀1匁	1枚	表面に「壹錢三厘大藏省改」改印あり	
177	1856年 安政3年	〔佐賀藩九銀三分〕	肥前国佐賀	会所	会所	銀3分	1枚		
178	1856年 安政3年	〔佐賀藩九銀三匁〕	肥前国佐賀	会所	会所	銀3匁	1枚		
179	1856年 安政3年	〔佐賀藩九銀十匁〕	肥前国佐賀	会所	会所	銀10匁	1枚		
180	1857年 安政4年	〔下手渡藩札銀三百文〕	岩代国下手渡	引替会所		銭300文	1枚	筑後国三池での飛地通用札	
181	1861年 文久元年 9月	〔松江藩札銀二百文〕	出雲国松江	森謹屋基右衛門・森謹屋勇三郎 門・森謹屋忠兵衛・金森屋勇三郎		銭2貫文	1枚	「戊辰三限」押印あり	
182	1861年 文久元年	〔滑末藩札米一升〕	長門国滑末			米1升	2枚	裏面に「定価百文」とあり	
183	1861年 文久元年	〔滑末藩札米二升〕	長門国滑末			米2升	1枚	裏面に「定価二百文」とあり	
184	1861年 文久元年	〔滑末藩札米二升〕	長門国滑末			米2升	2枚	裏面に「定価二百文」とあり	
185	1861年 文久元年	〔滑末藩札米三合〕	長門国滑末			米3合	1枚	裏面に「定価三十文」とあり	
186	1863年 文久3年	〔津和野藩札銀十二文〕	石見国津和野	斎藤十三右衛門・永見平五 郎・三浦新五郎		銭12文	1枚	裏面に「品物料」とあり	
187	1862年 文久2年	〔杵中藩札銀七二銭一匁〕	肥前国浜崎	浜崎会所		銭72銭1匁	1枚	額面は史料表記のまま、肥前国浜崎焼地通用札	
188	1866年 延応2年 10月	〔高知藩札金一両〕	土佐国高知	御銀方		金1両	1枚		
189	1866年 延応2年 10月	〔高知藩札金一分〕	土佐国高知	御銀方		金1歩	1枚		
190	1867年 延応3年 3月	〔高知藩札金二朱〕	土佐国高知	御銀方		金2朱	1枚		
191	1867年 延応3年	〔高知藩札銀十匁〕	土佐国高知	飼業局		銀10匁	4枚	裏面「銀券所引替」	
192	1867年 延応3年	〔高知藩札銀二十匁〕	土佐国高知	飼業局		銀20匁	2枚	裏面「銀券所引替」	
193	1867年 延応3年	〔高知藩札銀二十五匁〕	土佐国高知	飼業局		銀25匁	1枚	裏面「銀券所引替」	
194	1867年 延応3年	〔高知藩札銀三十五匁〕	土佐国高知	飼業局		銀35匁	1枚	裏面「銀券所引替」	
195	1867年 延応3年	〔高知藩札銀四十匁〕	土佐国高知	飼業局		銀40匁	1枚	明治期発行	
196	1868年 明治元年 11月	〔出雲松江藩札銀五百文〕	出雲国松江	佐藤金之助		銭5貫文	1枚		
197	1868年 延応4年	〔大洲藩九銀一匁〕	伊予国大洲	修成館		銀1匁	1枚	表面に「諸藩物代銀預」とあり	
198	1868年 延応4年	〔大洲藩九銀五匁〕	伊予国大洲	修成館		銀5匁	1枚	表面に「諸藩物代銀預」とあり	
199	1868年 延応4年	〔大洲藩九銀十匁〕	伊予国大洲	修成館		銀10匁	2枚	表面に「諸藩物代銀預」とあり	
200	1868年 明治元年	〔折津高麗藩札金一朱〕	折津国高麗	水金坂方	大津堅庄三郎	金1朱	1枚	明治期発行	

## 1 日本 1 近世 ①原題なし 濡札

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名 肥後國熊本	発行者名 (利元／交換所)		宛所 額面	史料員数	備考
				御銀所	平戸駄物方			
201	1868年(明治元年)11月	[肥後國本藩札銀百目] 〔肥前平戸藩札銀百文〕	肥前國平戸	御銀所	平戸駄物方	銭100目 銭100文	1枚 1枚	明治期発行 明治期発行
202	1868年(明治元年)10月	[肥前平戸藩札銀百文]	肥前國平戸	御銀所	平戸駄物方	銭100目 銭100文	1枚 1枚	明治期発行 明治期発行
203	1868年(明治元年)10月	[肥前平戸藩札銀百文]	肥前國平戸	御銀所	平戸駄物方	銭100目 銭100文	1枚 1枚	明治期発行 明治期発行
204	1868年(明治元年)10月	[肥前平戸藩札銀二百文]	肥前國平戸	御銀所	平戸駄物方	銭200文	1枚	明治期発行
205	1868年(明治元年)10月	[肥前平戸藩札銀二百文]	肥前國平戸	御銀所	平戸駄物方	銭200文	1枚	明治期発行
206	1869年(明治2年)6月	[出雲松江藩札銀二貫文]	出雲國松江	佐藤金之助	佐藤金之助	銭2貫文	1枚	明治期発行、表面に「午五月限」押印あり
207	1869年(明治2年)4月	[出雲松江藩札銀三貫文]	出雲國松江	佐藤金之助	佐藤金之助	銭3貫文	1枚	明治期発行
208	1869年(明治2年)	[越前福井藩札金一分]	越前國福井	福井總会所	福井總会所	金1分	1枚	明治期発行
209	1869年(明治2年)	[攝津高槻藩札銀百文]	攝津國高槻	高槻會計社・勝田忠燥 屋代実重郎・京屋和三郎	高槻會計社・勝田忠燥 屋代実重郎・京屋和三郎	銭100文	1枚	明治期発行
210	1870年(明治3年)3月	[出雲松江藩札銀二貫文]	出雲國松江	佐藤金之助	佐藤金之助	銭2貫文	3枚	明治期発行、裏面に「十郡切取造」・「未五月限」押印あり
211	1870年(明治3年)3月	[出雲松江藩札銀二貫文]	出雲國松江	佐藤金之助	佐藤金之助	銭2貫文	1枚	明治期発行、裏面に「未五月限」押印あり
212	1870年(明治3年)3月	[出雲松江藩札銀二貫文]	出雲國松江	佐藤金之助	佐藤金之助	銭2貫文	1枚	明治期発行、裏面に「未五月限」押印あり
213	1870年(明治3年)4月	[出雲松江藩札銀三貫文]	出雲國松江	佐藤金之助	佐藤金之助	銭3貫文	1枚	明治期発行、裏面に「未五月限」押印あり
214	1870年(明治3年)5月	[出雲松江藩札銀五貫文]	出雲國松江	小豆澤浅右衛門	森鷗外右衛門	銭5貫文	1枚	明治期発行、裏面に「未五月限」押印あり
215	1870年(明治3年)3月	[羽前米沢藩札銀二百文]	羽前國米沢	米澤商法会所	米澤商法会所	銭200文	1枚	明治期発行、裏面に「金引替年三月出禁他中」押印あり
216	1870年(明治3年)	[越後村上藩札金一朱]	越後國村上	村上通用	村上通用	金1朱	1枚	明治期発行
217	1870年(明治3年)7月	[越後村上藩札金二朱]	越後國村上	上田商法社	上田商法社	銭2朱	1枚	明治期発行、裏面に「來庚午七月限」とあり
218	1870年(明治庚午)3月	[信濃上田藩札銀三匁七分五厘]	信濃國上田	上田商法社	上田商法社	銭3匁7分5厘	1枚	明治期発行
219	1870年(明治庚午)3月	[信濃上田藩札銀十五匁]	信濃國上田	上田商法社	上田商法社	銭15匁	1枚	明治期発行
220	1870年(明治庚午)3月	[信濃上田藩札銀六十匁]	信濃國上田	上田商法社	上田商法社	銭60匁	1枚	明治期発行
221		[玄島藩札]	安芸國広島	安芸國広島	安芸國広島		1枚	紙面アレのため額面等判読不能
222		[玄島藩札]	安芸國広島	安芸國広島	安芸國広島		1枚	紙面アレのため額面等判読不能
223	元文	[徳島藩札銀一匁]	阿波國徳島	魚屋・寺沢	魚屋・寺沢	銀1匁	2枚	裏面に「元文」押印あり
224	元文	[徳島藩札銀二分]	阿波國徳島	魚屋・寺沢	魚屋・寺沢	銀2分	1枚	裏面に「元文」押印あり
225	元文	[徳島藩札銀三分]	阿波國徳島	魚屋・寺沢	魚屋・寺沢	銀3分	3枚	裏面に「元文」押印あり

## I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦) 月 日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		所 額	面	史料員数	備 考
				(社員／交換所)	宛				
226	元文	(徳島藩九銀五分)	阿波国徳島	魚屋・寺沢		銀5分	裏面に「元文」押印あり	1枚	
227		〔松江藩九銀一匁〕	出雲国松江	相屋		銀1匁	1枚		
228		〔松江藩九銀一匁〕	出雲国松江	札極		銀1匁	裏面に「五厘大藏省改」改印あり	1枚	
229		〔母里藩丸錢二十文〕	出雲国母里	大和・富田屋貞太郎・富田屋印藏		銭20文	1枚		
230		〔母里藩丸錢百文〕	出雲国母里	大和・富田屋貞太郎・富田屋印藏		銭100文	1枚		
231		〔母里藩札〕	出雲国母里	弓替所・大和屋之助・宇山屋真太郎・富田屋印藏		銭500文	紙面アレのため額面判読不能	1枚	
232		〔母里藩札〕	出雲国母里	大和・富田屋貞太郎・富田屋印藏		銭500文	紙面アレのため額面判読不能	1枚	
233		〔玄洲藩丸錢五百文〕	出雲国広瀬	新出屋系右衛門・灰吹屋惣兵衛・原屋太平		銭500文	文政3年発行か	1枚	
234		〔玄洲藩札〕	出雲国広瀬	新出屋系右衛門・灰吹屋惣兵衛・原屋太平		銭500文	文政3年発行か	1枚	
235		〔松江藩丸錢一貫文〕	出雲国松江	格幣方		銭1貫文	1枚		
236		〔松江藩丸錢五百文〕	出雲国松江	格幣方		銭500文	1枚		
237	4月	〔出雲松江藩札錢二貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助		銭2貫文	1枚		明治期発行か
238	3月	〔出雲松江藩札錢五貫文〕	出雲国松江	佐藤金之助		銭5貫文	1枚		明治期発行か
239		〔桑名藩九銀一匁〕	伊勢国桑名	木札会所		銀1匁	1枚		
240	丙辰	〔鳥取藩丸銀一匁〕	因幡国鳥取	札底忠次郎・鶴屋善兵衛		銀1匁	延宝4年発行か	1枚	
241		〔今治藩丸銀一匁〕	伊予国今治	引替所、国産会所		銀1匁	1枚		
242		〔宇和島藩札〕	伊予国宇和島	予州字和島蠍方役所		銀1匁	紙面アレのため額面判読不能	1枚	
243		〔大洲藩丸銀五匁〕	伊予国大洲			銀5匁	1枚		
244		〔大洲藩丸銀十匁〕	伊予国大洲			銀10匁	2枚		
245		〔大洲藩札銀百目〕	伊予国大洲	修成館		銀100目	表面に「諸産物代銀預」とあり	1枚	
246		〔西條藩丸銀三匁〕	伊予国西條	志智屋・近江屋丹火		銀3匁	1枚		
247		〔西條藩丸銀十匁〕	伊予国西條	志智屋・近江屋丹火		銀10匁	1枚		
248		〔西條藩丸銀二分〕	伊予国西條	志智屋・近江屋丹火		銀2分	1枚		
249		〔西條藩丸銀三分〕	伊予国西條	志智屋・近江屋丹火		銀3分	1枚		
250		〔西条藩札〕	伊予国西條	志智屋・近江屋丹火		銀3分	紙面アレのため額面判読不能	1枚	

## 1 日本 1近世 ①原題なし 藩札

史料番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		史料員数	備考
				(社元／交換所)	宛所		
251		〔西條藩札〕	伊予国西條	志賀屋小左衛門・中屋喜蔵・近江屋丹次		1枚	紙面アレのため額面判読不能 表面に「一錢二厘大藏省改、改印あり、紙面アレのため額面等判読不能
252		〔西條藩札〕	伊予国西條			1枚	
253		〔新谷藩九銀一分〕	伊予国新谷		銀1分	1枚	
254		〔今治藩札〕	伊予国今治	タモ茂兵衛・ト部武兵衛		1枚	紙面アレのため額面判読不能
255		〔今治藩札〕	伊予国今治	喜鍋善左衛門・前谷善右衛門・前谷文右衛門		1枚	紙面アレのため額面判読不能
256		〔今治藩札〕	伊予国今治	弓替所・黒部武右衛門・砂田文治		1枚	紙面アレのため額面判読不能
257	卯	〔吉田藩札銀二分〕	伊予国吉田	御銀方	銀2分	1枚	
258	卯	2月13日〔吉田藩札銀三分〕	伊予国吉田	御銀方	銀3分	1枚	
259	卯	2月5日〔吉田藩札銀五分〕	伊予国吉田	御銀方	銀5分	1枚	
260	卯	2月5日〔吉田藩札銀五分〕	伊予国吉田	御銀方	銀5分	1枚	
261		〔岩代一本松藩米代六百二十十五文〕	岩代国二本松	二本松藩会計局生産方	銀625文	1枚	明治期発行
262		〔岩代二本松藩米代一貫二百五十文〕	岩代国二本松	二本松藩会計局生産方	銀1貫250文	1枚	明治期発行
263		〔岩代二本松藩米代五貫文〕	岩代国二本松	二本松藩会計局生産方	銀5貫文	1枚	明治期発行
264		〔浜田藩九銀一匁〕	石見国浜田	浜田会所	銀1匁	1枚	
265		〔浜田藩札銀五匁〕	石見国浜田	浜田会所	銀5匁	1枚	
266		〔浜田藩札銀一分〕	石見国浜田	浜田会所	銀1分	1枚	
267		〔浜田藩札銀二分〕	石見国浜田	浜田会所	銀2分	1枚	
268		〔浜田藩札銀五分〕	石見国浜田	浜田会所	銀5分	1枚	
269		〔浜田藩札〕	石見国浜田	八百屋次郎兵衛・□・□門		1枚	紙面アレのため額面等判読不能
270		〔秋田藩札銀五百文〕	羽後国秋田		銀500文	1枚	
271	甲辰	〔秋田藩札銀十貫文〕	羽後国秋田		銀10貫文	1枚	
272	甲辰	〔秋田藩札銀十貫文〕	羽後国秋田		銀10貫文	1枚	紙面汚損のため詳細判読不能
273		〔羽前米沢札銀五十文〕	羽前国米沢	米藩商法会所	銭50文	1枚	明治期発行
274		〔羽前米沢札銀二百文〕	羽前国米沢	米藩商法会所	銭200文	1枚	明治期発行
275		〔新発田藩札銀五百文〕	越後国新発田	新発田錢丸所	銭500文	1枚	

## I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦) 月 日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		所 額	面	史料員数	備 考
				(社元／交換所)	宛				
276	万延	〔福井藩札二十文〕	越前国福井	荒本・駒屋		銭20文	1枚		
277	万延	〔福井藩札二十文〕	越前国福井	荒本・駒屋		銭20文	1枚		
278	慶応	〔福井藩札五百文〕	越前国福井	駒屋・荒本		銭500文	1枚		
279	文政	〔丸岡藩札銀十匁〕	越前国丸岡	西替札座		銭10匁	1枚		
280	天保	〔丸岡藩札銀十匁〕	越前国丸岡	西替札座		銭10匁	1枚		
281		〔彦根藩札米一斗〕	近江国彦根	引替所		米1斗			表面に「代十八匁預」・「寛政十一巳未年改」とあり
282		〔彦根藩札米五升〕	近江国彦根	引替所		米5升	1枚		表面に「代五匁預」・「寛政十一巳未年改」とあり
283		〔彦根藩札〕	近江国彦根	引替所		1枚			表面に「寛政十一巳未年改」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
284		〔彦根藩札〕	近江国彦根	引替所		1枚			表面に「寛政十一巳未年改」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
285		〔彦根藩札〕	近江国彦根	引替所		1枚			表面に「寛政十一巳未年改」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
286		〔加賀金沢札銀一匁〕	加賀国金沢			銭1匁	1枚		明治期発行
287		〔加賀金沢札銀五十文〕	加賀国金沢			銭50文	1枚		明治期発行
288		〔加賀金沢札銀百文〕	加賀国金沢			銭100文	3枚		明治期発行、表面に「五厘大藏省印」改印あり
289		〔加賀金沢札銀十貫文〕	加賀国金沢			銭10貫文	1枚		明治期発行
290	天保	〔猪山藩札銀一匁〕	河内国猪山	河内猪山引替役所		銭1匁	1枚		
291		〔伊勢崎藩札銀五百文〕	上野国伊勢崎	伊勢崎会計局		銭2貫500文	1枚		明治期発行か
292		〔伊勢崎藩札銀五貫文〕	上野国伊勢崎	伊勢崎会計局		銭5貫文	1枚		明治期発行か
293		〔高崎藩札銀二百文〕	上野国高崎	高崎生産局		銭200文	2枚		明治期発行か
294		〔上野七日市藩札銀一百文〕	上野国七日市	七日市会計局、七日市引替所		銭200文	1枚		明治期発行
295		〔沼田藩札銀百文〕	上野国沼田	沼田会計局		銭100文	1枚		明治期発行か
296		〔沼田藩札銀五百文〕	上野国沼田	沼田会計局		銭500文	1枚		明治期発行か
297		〔沼田藩札銀一貫文〕	上野国沼田	沼田会計局		銭1貫文	1枚		明治期発行か
298		〔上野沼田藩札銀百文〕	上野国沼田	札説、沼田八尾弓替会所		銭100文	1枚		明治期発行、沼田藩の飛地札
299		〔前橋藩札銀二百文〕	上野国前橋	前橋会計局		銭200文	1枚		明治期発行か
300		〔前橋藩札銀五百文〕	上野国前橋	前橋会計局		銭500文	1枚		明治期発行か

## 1 日本 1近世 ①原題なし 薩札

史料番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名 上野国前橋	発行者名 (社元／交換所)		額面 銭2貫500文	所持者 前橋会計局	史料員数 1枚	備考 明治期発行か
				宛所 前橋会計局	額面 銭2貫500文				
301		〔前橋藩札二貫五百文〕	上野国前橋						
302		〔上野前橋藩札銀二百文〕	上野国前橋	前橋藩会計局	銭200文	1枚	明治3年5月発行か		
303		〔上野安中藩札銀百文〕	上野国安中	安中会計局	銭100文	1枚	明治期発行		
304		〔上野安中藩札銀五百文〕	上野国安中	安中会計局	銭500文	1枚	明治期発行		
305		〔上野安中藩札銀一貫文〕	上野国安中	安中会計局	銭1貫文	1枚	明治期発行		
306		〔上野安中藩札銀二貫五百文〕	上野国安中	安中会計局	銭2貫500文	1枚	明治期発行		
307		〔鹿児島藩札銀百文〕	薩摩国鹿児島	銭札役所	銭100文	1枚	明治期発行		
308		〔鹿児島藩札〕	薩摩国鹿児島	銭札役所		1枚	銭16文札か		
309		〔丸龜藩札銀十匁〕	讃岐国丸龜	村井仲左衛門		銭10匁	1枚		
310	丑 1月	〔飯山藩札銀一六文〕	信濃国飯山	飯山町預人米屋左衛門・鴨田屋大助・鴨田屋助三郎・古瀬屋十右衛門・事田屋左衛門・佐渡屋景屋庄右衛門・佐渡屋景屋庄右衛門・佐渡屋景屋庄右衛門	銭16文	1枚			
311	丑 1月	〔飯山藩札銀三十二文〕	信濃国飯山	飯山町預人米屋左衛門・鴨田屋大助・鴨田屋助三郎・古瀬屋十右衛門・事田屋左衛門・佐渡屋景屋庄右衛門・佐渡屋景屋庄右衛門	銭32文	2枚			
312	午 1月	〔信濃上田藩札銀七匁五分〕	信濃国上田	上田商法社		銭7匁5分	1枚	明治期発行	
313		〔信濃高遠藩札銀百文〕	信濃国高遠	高遠藩会計方	銭100文	2枚	明治期発行 〔信濃高遠藩札銀百文〕押印あり		
314	午 3月	〔松代藩札金一分〕	信濃国松代	松代藩計政局	金1分	1枚	明治期発行か		
315	未 4月	〔松代藩札金二朱〕	信濃国松代	松代藩計政局	金2朱	1枚	明治期発行		
316		〔信濃松代藩札銀百文〕	信濃国松代	松代藩会計方	銭100文	1枚	明治期発行 〔信濃松代藩札銀百文〕押印あり		
317		〔下野宇都宮藩札銀一貫文〕	下野国宇都宮	会計局	銭100文	1枚	明治期発行		
318		〔飯野藩札銀一匁〕	揖津国浜村	道場川原引替会所	銭1匁	1枚			
319		〔飯野藩札銀二百文〕	揖津国浜村	揖津國外豊島郡浜屋敷弓替会所	銭200文	1枚			
320	享保	〔出石藩札銀一匁〕	但馬国出石		銭1匁	4枚			
321	享保	〔出石藩札銀五匁〕	但馬国出石		銭5匁	2枚			
322	享保	〔出石藩札銀十匁〕	但馬国出石		銭10匁	1枚			
323	享保	〔出石藩札銀三分〕	但馬国出石		銭3分	2枚			

## 1 日本 1近世 ①原題なし 藩札

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦) 月 日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		所 額	面	史料員数	備 考
				(利元／交換所)	宛				
324	享保	〔出石藩札銀五分〕	但馬国出石	引換所但州出石義倉		銀5分	2枚		
325		〔出石藩義倉札銀一匁〕	但馬国出石	田中庄左衛門、引請櫛屋・ 加鳴屋・木屋		銀1匁	1枚		
326	寅	8月 27日 〔村岡藩札銀十匁〕	但馬国村岡	田中庄左衛門、引請大坂堺 屋・加鳴屋・木屋		銀10匁	1枚		
327	戌	4月 〔村岡藩札銀十匁〕	但馬国村岡	引替堀屋・加鳴屋・木屋		銀10匁	1枚	裏面に「錢一貫文」押印あり	
328	寅	5月 晦日 〔村岡藩札銀一匁〕	但馬国村岡	田中庄左衛門 門 村岡藩会計局		銀1匁	1枚		
329		〔但馬村岡藩札銀一貫文〕	但馬国村岡	村岡藩会計局		銀1貫文	1枚	明治期発行	
330		〔但馬村岡藩札銀五貫文〕	但馬国村岡	村岡藩会計局		銀5貫文	1枚	明治期発行	
331		〔綾部藩札銀一匁〕	丹波国綾部	札所		銀1匁	1枚		
332	寛延	〔龜山藩札銀一分〕	丹波国龜山	引替所喜多町		銀1分	1枚		
333	寛延	〔龜山藩札銀一分〕	丹波国龜山			銀1分	1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
334	寛延	〔龜山藩札銀五分〕	丹波国龜山	引替所喜多町		銀5分	1枚		
335		〔龜山藩札銀丁百文〕	丹波国龜山	龜山町貢、勘定所		銀100文	1枚		
336	享保	〔園部藩札銀一分〕	丹波国園部	宮町掛屋・本町新屋 久留米札之計銀会所・大坂 中ノ鳥籠屋敷		銀1分	1枚		
337		〔久留米藩札銀一分〕	筑後国久留米			銀1分	1枚	表面に「此札与銀子可引替渡也」と記載あり	
338		〔柳河藩札銀三匁〕	筑後国柳河	銀会所		銀3匁	1枚	万延元年発行か	
339		〔柳河藩札銀五匁〕	筑後国柳河	銀会所		銀5匁	1枚	表面上部に「やなかは」のかくし文字あり、万延元年発行か	
340		〔柳河藩札銀五匁〕	筑後国柳河	銀会所		銀5匁	1枚	万延元年発行か	
341		〔柳河藩札銀一分〕	筑後国柳河	銀会所		銀1分	1枚	表面に「一厘大藏省改」改印あり、万延元年発行か	
342		〔福岡藩札六錢五分〕	筑前国福岡	筑州廳職役所		6錢5分	1枚	額面は史料表記のまま	
343	文申	〔福岡藩丁銀三百文〕	筑前国福岡	銀会所		丁銀300文	1枚	発行年次の「文申」は史料表記のまま、文化9年発行か	
344		〔敵原藩札銀九錢一匁〕	対馬国敵原			銀9錢1匁	1枚		
345		〔遠江姪江藩札金一分〕	遠江国姪江	姪江鑄		金1分	1枚	明治期発行	
346		〔高知藩札銀一貫目〕	土佐国高知	土州銀券所		銀1貫目	1枚		
347		〔高知藩札銀一匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀1匁	2枚		
348		〔高知藩札銀二匁〕	土佐国高知	土州銀券所		銀2匁	1枚		

## I 日本 1近世 ①原題なし 薩札

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (社元／交換所)		宛所	額面	史料員数	備考
349		〔高知藩札銀三匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀3匁	1枚	
350		〔高知藩札銀四匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀4匁	1枚	
351		〔高知藩札銀五匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀5匁	1枚	
352		〔高知藩札銀六匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀6匁	1枚	
353		〔高知藩札銀七匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀7匁	2枚	
354		〔高知藩札銀八匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀8匁	1枚	
355		〔高知藩札銀九匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀9匁	1枚	
356		〔高知藩札銀十匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀10匁	7枚	
357		〔高知藩札銀三十匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀30匁	1枚	
358		〔高知藩札銀五十匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀50匁	1枚	
359		〔高知藩札銀百匁〕	土佐国高知	土州銀券所			銀100匁	1枚	
360		〔土佐高知藩札金一朱〕	土佐国高知	高知藩会計司			金1朱	1枚	明治期発行 表面に「二銭五厘大藏省改」改印あり
361		〔土佐高知藩札銀十二文〕	土佐国高知	高知藩会計司			銭12文	1枚	明治期発行
362		〔土佐高知藩札銀五十文〕	土佐国高知	高知藩会計司			銭50文	1枚	明治期発行 表面に「一厘大藏省改」改印あり
363		〔土佐高知藩札銀百文〕	土佐国高知	高知藩会計司			銭100文	1枚	明治期発行 表面に「三厘大藏省改」改印あり
364		〔土佐高知藩札銀二百文〕	土佐国高知	高知藩会計司			銭200文	1枚	明治期発行
365	安永	〔萩藩札銀一匁〕	長門国萩				銀1匁	1枚	裏面に「安永改」押印・「一銭三厘」押印あり
366	安永	〔萩藩札銀三匁〕	長門国萩				銀3匁	1枚	裏面に「安永改」押印あり
367	安永	〔萩藩札銀三匁〕	長門国萩				銀3匁	1枚	裏面に「安永改」押印・「三銭九厘」押印あり
368	安永	〔萩藩札銀十匁〕	長門国萩				銀10匁	1枚	裏面に「安永改」押印・「天保改正」押印あり
369	安永	〔萩藩札銀二分〕	長門国萩				銀2分	1枚	裏面に「安永改」押印あり
370	安永	〔萩藩札銀二分〕	長門国萩				銀2分	1枚	裏面に「安永改」押印・「二厘」押印あり
371	安永	〔萩藩札銀三分〕	長門国萩				銀3分	1枚	裏面に「安永改」押印あり
372	安永	〔萩藩札銀四分〕	長門国萩				銀4分	1枚	裏面に「安永改」押印・「五厘」押印あり
373	安永	〔萩藩札銀五分〕	長門国萩				銀5分	1枚	裏面に「安永改」押印あり

## I 日本 1近世 ①原題なし 藩札

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦) 月 日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		(社元／交換所)	宛所	所額	史料員数	備考
				(社元／交換所)	宛所					
374		〔壬生藩九銀一匁〕	播磨国加西郡	米会所引請郷中加西繁昌 木綿次郎・加西中野村才治郎	銀1匁	3枚	薩摩国加西郡での飛地通用札			
375		〔壬生藩九銀二匁〕	播磨国加西郡	米会所引請郷中加西繁昌 木綿次郎・加西中野村才治郎	銀2分	1枚	薩摩国加西郡での飛地通用札			
376		〔壬生藩九銀三分〕	播磨国加西郡	米会所引請郷中加西繁昌 木綿次郎・加西中野村才治郎	銀3分	2枚	薩摩国加西郡での飛地通用札			
377		〔壬生藩九銀五分〕	播磨国加西郡	米会所引請郷中加西繁昌 木綿次郎・加西中野村才治郎	銀5分	3枚	薩摩国加西郡での飛地通用札			
378		〔姫路藩美錦丸銀二匁〕	播磨国姫路	米会所引請郷中加西繁昌 木綿次郎・加西中野村才治郎 弓替所姫路町大坂中鳴戻 屋敷國准会所引替所会所總町	実錦2匁	1枚				
379		〔姫路藩木綿木綿五十文 目〕	播磨国姫路	札所		木綿50目	1枚			
380		〔熊本藩九銀四匁〕	肥後国熊本			銀4匁	1枚	宝永元年発行か		
381		〔熊本藩九錢一匁〕	肥後国熊本			銀1匁	1枚	豊後国鶴崎での飛地通用札、鶴崎御所発行か、		
382	3月	〔熊本藩九錢一匁〕	肥後国熊本	小物成方		銀1匁	1枚	文化6年発行か、表面に「五厘」押印あり		
383		〔人吉藩九銀二匁〕	肥後国人吉	人吉芋方		銀2分	1枚			
384		〔人吉藩九銀五分〕	肥後国人吉	人吉芋方		銀5分	1枚			
385		〔唐津藩九錢一匁〕	肥前国唐津	元方		銀1匁	1枚			
386		〔唐津藩九錢二文目〕	肥前国唐津	元方		錢2文目	1枚			
387		〔唐津藩九七二銭一匁〕	肥前国唐津	本方		72銭1匁	1枚	額面は史料表記のまま		
388		〔佐賀藩九銀五分〕	肥前国佐賀	会所		銀5分	1枚			
389	卯 11月	〔佐賀藩米九升二升〕	肥前国佐賀	村木町西村忠蔵 銀会所	米会所	米2升	1枚			
390	巳 6月	〔肥前佐賀藩五金一分〕	肥前国佐賀	肥前国佐賀 銀会所		金1分	1枚	明治期発行		
391	巳 6月	〔肥前佐賀藩五金一両〕	肥前国佐賀	肥前国佐賀 銀会所		金1両	1枚	明治期発行		
392		〔杵中藩九銀一匁〕	肥前国田代	肥前田代産物会所		銀1匁	1枚	肥前国田代での飛地通用札		
393		〔杵中藩九銀一匁〕	肥前国田代	肥前田代産物会所		銀1匁	1枚	肥前国田代での飛地通用札		
394		〔杵中藩九銀二匁〕	肥前国田代	肥前田代産物会所		銀2匁	2枚	肥前国田代での飛地通用札		
395		〔杵中藩九銀二匁〕	肥前国田代	田代銀会所		銀2匁	1枚	肥前国田代での飛地通用札、文政11年発行か		
396		〔杵中藩九銀一分五厘〕	肥前国田代	田代銀会所		銀1分5厘	2枚	肥前国田代での飛地通用札、文政11年発行か		
397		〔平戸藩九銀一分〕	肥前国平戸	平戸・江口		銀1分	1枚			
398		〔平戸藩九銀三分〕	肥前国平戸	平戸・江口		銀3分	1枚			

## 1 日本 1近世 ①原題なし 蓄札

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名 肥前国平戸	発行者名 (利元／交換所)		宛所	額面	史料員数	備考
				平戸会所	平戸・江口				
399		[平戸藩九銀四分]	肥前国平戸			銀4分	1枚	元治元年5月発行か	
400		[平戸藩九銀五分]	肥前国平戸			銀5分	1枚		
401		[離山藩九]	備前国岡山	久米屋・和田屋			1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
402		[下館藩九錢百文]	常陸国下館	下館会計局		銭100文	1枚		
403		[足守藩九錢十文]	備中国足守	大坂・丹波屋・荒和布屋		永鏡10文	1枚	裏面に「此手形百枚ヲ以金持兩二引替」とあり	
404		[新見藩九銀一匁]	備中国新見	大江・連島村引替所		銀1匁	2枚	表面に「綿為替手形」とあり	
405		[松山藩九錢十文]	備中国松山	為替会所		永鏡10文	1枚	裏面に「此手形百枚ヲ以金持兩二引替可申候」とあり	
406		[飴肥藩九錢二十四文]	日向国飴肥	飴肥銀会所		銀24文	1枚		
407		[飴肥藩九錢四十八文]	日向国飴肥	飴肥銀会所		銀48文	1枚		
408		[飴肥藩九錢百文]	日向国飴肥	中野役所		銀100文	1枚	清武通用札(清武は宮崎郡船引・加納・木原・今泉・田野の五ヶ村の総称で当時は簡額)	
409		[飴肥藩九錢百文]	日向国飴肥	飴肥銀会所		銀100文	1枚		
410		[飴藩九]	日向国飴肥				1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
411		[延岡藩九銀一匁]	日向国延岡	会所預		銀1匁	1枚		
412		[延岡藩九銀五分]	日向国延岡	千歳役所預		銀5匁	1枚	飛地通用札	
413		[延岡藩九銀十匁]	日向国延岡	会所預		銀10匁	1枚		
414		[延岡藩九銀十匁]	日向国延岡	千歳役所預		銀10匁	1枚	飛地通用札	
415		[延岡藩九銀三分]	日向国延岡	会所預		銀3分	1枚		
416		[延岡藩九銀三分]	日向国延岡	千歳会所		銀3分	2枚	豊後青庭引替手形として発行された飛地札、表面に「豊後青庭高子越産物引替手形」とあり	
417		[延岡藩九銀五分]	日向国延岡	千歳会所		銀5分	1枚	豊後青庭引替手形として発行された飛地札、表面に「豊後青庭高子越産物引替手形」とあり	
418		[延岡藩九銀三十二文]	日向国延岡	吉崎会所		銭32文	1枚		
419		[延岡藩九銀四十八文]	日向国延岡	吉崎会所		銭48文	1枚		
420		[延岡藩九銀五十文]	日向国延岡	吉崎会所預		銭50文	1枚		
421		[延岡藩九錢百文]	日向国延岡	吉崎会所		銭100文	1枚		
422		[延岡藩九錢百文]	日向国延岡	吉崎会所		銭100文	2枚		
423		[延岡藩九錢五百文]	日向国延岡	吉崎会所		銭500文	1枚		

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦) 月 日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名 日向国延岡 豊前国小倉 豊前国小倉 豊前国小倉 豊前国千東 豊前国中津 豊前国中津 豊後国白杵 豊後国白杵 豊後国白杵 豊後国白杵 豊後国白杵 〔岡藩札銀三分〕 〔岡藩札銀二分〕 〔岡藩札銀二分〕 〔岡藩札銀二分〕 〔岡藩札銀二分〕 〔岡藩札銀二分〕 〔岡藩札銀二分〕 〔岡藩札銀二分〕 〔岡藩札銀二分〕 〔岡藩札銀一分〕 〔岡藩札銀一分〕 〔岡藩札銀一分〕 〔岡藩札銀一分〕 〔岡藩札銀一分〕 〔岡藩札銀一分〕	発行者名 (社元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
				吉崎会所					
424		〔延臨藩札銀五百文〕	日向国延岡			銀500文	1枚		
425		〔小倉藩九銀一匁〕	豊前国小倉			銀1匁	1枚		
426		〔小倉藩九銀五匁〕	豊前国小倉			銀5匁	3枚		
427		〔小倉藩九銀二分〕	豊前国小倉			銀2分	1枚		
428		〔小倉藩九〕	豊前国小倉				1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
429		〔千束藩札米五升〕	豊前国千東	祇崎本方		米5升	1枚	裏面に「定価五百文」とあり	
430		〔中津藩札銀札一貫匁〕	豊前国中津	銀札所預り		銀札1貫匁	1枚		
431		〔中津藩札〕	豊前国中津				3枚	紙面アレのため額面等判読不能	
432		〔白杵藩札銀二分〕	豊後国白杵	產物方銀座預		銀2分	1枚		
433		〔白杵藩札銀三分〕	豊後国白杵	產物方銀座預		銀3分	1枚		
434		〔白杵藩札銀五分〕	豊後国白杵	產物方銀座預		銀5分	1枚		
435		〔白杵藩札〕	豊後国白杵	產物方銀座預			1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
436	丙戌	〔岡藩札銀三分〕	豊後国岡	岡銀札会所		銀2分	1枚	文政9年発行か	
437	甲申	〔岡藩札銀二分〕	豊後国岡	岡銀札会所		銀2分	1枚	文政7年発行か	
438	巳未	〔岡藩札銀二分〕	豊後国岡	岡銀札会所		銀2分	1枚	寛政11年発行か	
439	庚申	〔岡藩札銀二分〕	豊後国岡	岡銀札会所		銀2分	1枚	寛政12年発行か	
440		〔岡藩札七錢一分〕	豊後国岡	岡銀札会所		7錢1分	1枚	額面は史料表記のまま	
441		〔岡藩札七錢五厘〕	豊後国岡	岡銀札会所		7錢5厘	1枚	額面は史料表記のまま	
442		〔岡藩札七錢十匁〕	豊後国岡	產物方		7錢10匁	1枚	額面は史料表記のまま	
443		〔杵築藩札銀一匁〕	豊後国杵築			銀1匁	1枚	文化9年発行か	
444		〔杵築藩札銀一分〕	豊後国杵築	杵築銀札場		銀1分	1枚		
445		〔杵築藩札銀五分〕	豊後国杵築			銀5分	1枚		
446		〔杵築藩札〕	豊後国杵築				1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
447		〔佐伯藩九〕	豊後国佐伯	会所			1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
448		〔佐伯藩九〕	豊後国佐伯				1枚	紙面アレのため額面等判読不能	

## I 日本 1 近世 ①原題なし 薩丸

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名 豊後国佐伯	発行者名 (社元／交換所)		宛所	額面	史料員数	備考
				会所	会所				
449		〔佐伯藩札〕	豊後国佐伯	会所				1枚	紙面アレのため額面等判読不能
450		〔佐伯藩札〕	豊後国佐伯	会所				1枚	紙面アレのため額面等判読不能
451	宝曆	〔府内藩札銀一匁〕	豊後国府内			銀1匁	1枚	表面に「宝曆通宝」とあり	
452	宝曆	〔府内藩札銀十匁〕	豊後国府内			銀10匁	1枚	表面に「宝曆通宝」とあり、天明5年発行か	
453	宝曆	〔府内藩札銀十匁〕	豊後国府内			銀10匁	1枚	表面に「宝曆通宝」とあり	
454	宝曆	〔府内藩札銀二分〕	豊後国府内			銀2分	1枚	表面に「宝曆通宝」とあり、天明5年発行か	
455	宝曆	〔府内藩札銀五分〕	豊後国府内			銀5分	1枚	表面に「宝曆通宝」とあり、天明5年発行か	
456	宝曆	〔府内藩札〕	豊後国府内				1枚	紙面アレのため額面判読不能、表面に「二錢一匁」押印あり・ 〔宝曆宝珠〕とあり、実際の発行年は天明5年11月か、 紙面アレのため額面等判読不能	
457		〔府内藩札銀札〕	豊後国府内				1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
458		〔三河刈谷藩札米四合〕	三河国刈谷				米4合	1枚	明治期発行、表面に「代四十八文」・「辰ヨリ午迄三ヶ年限」とあり
459		〔大垣藩札銀一分〕	美濃國大垣	大垣銀札所		銀1分	1枚	表面に「大畿省印」押印あり	
460		〔大垣藩札銀一分〕	美濃國大垣	大垣銀札所		銀1分	1枚	表面に「大畿省印」押印あり	
461		〔大垣藩札銀五分〕	美濃國大垣	大垣銀札所		銀5分	1枚	表面に「大畿省印」押印あり	
462		〔勝山藩札銀五文〕	美作國勝山領	弓替所		銭5文	1枚		
463	酉	9月 〔弘前藩札銀一文目〕	陸奥国弘前	官崎八十吉		銭1文目	1枚		
464	酉	9月 〔弘前藩札銀一匁〕	陸奥国弘前	官崎八十吉		銭1匁	1枚		
465	酉	9月 〔弘前藩札銀二十八文目〕	陸奥国弘前	官崎八十吉		銭28文目	1枚	銭28文目札のみ「名塗紙」を使用	
466	酉	9月 〔弘前藩札銀三文目〕	陸奥国弘前	官崎八十吉		銭3文目	1枚		
467	酉	9月 〔弘前藩札銀五分〕	陸奥国弘前	官崎八十吉		銭5分	1枚		
468	酉	9月 〔弘前藩札銀五文目〕	陸奥国弘前	官崎八十吉		銭5文目	1枚		
469	酉	9月 〔弘前藩札銀七文目〕	陸奥国弘前	官崎八十吉		銭7文目	1枚		
470	酉	9月 〔弘前藩札銀七匁〕	陸奥国弘前	官崎八十吉		銭7匁	1枚		
471		〔柳生藩札銀一匁〕	大和国柳生	弓替所海都寺林町柳生職屋敷		銀1匁	1枚		
472		〔柳生藩札銀五分〕	大和国柳生	弓替所海都寺柳生職屋敷		銀5分	1枚		
473		〔仙台藩札金一朱〕	陸前国仙台	弓替所為替組中		金1朱	1枚		

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号 (西暦)	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年(和暦)	月	日							
474				〔仙台藩九金二朱〕	陸前国仙台	貞替所・為替組中		金2朱	1枚	
475				〔仙台藩九金二朱〕	陸前国仙台	貞替所・為替組中		金2朱	1枚	裏面に布片貼付の跡あり
476				〔仙台藩九金一切〕	陸前国仙台	貞替所・為替組中		金1切	1枚	裏面に「正金銀江引替可相渡候事」とある布片貼付
477				〔仙台藩九錢二貫文〕	陸前国仙台	貞替所・為替組中		銭2貫文	1枚	

I 日本 1 近世 ①原題なし 藩札

史料 番号 (西暦)	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年(和暦)	月	日							
478	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	和泉国	引替所山川弥太郎・南作左衛門			銀1匁	1枚	旗本三河長澤の領外発行	
479	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	河内国	長澤用所、引替所産物会所			銀1匁	1枚	裏面に「応格數換国産品享保十五庚戌種初鑓」とあり、旗本三河長澤の領外発行	
480	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	河内国	長澤用所、引替所泉州産物 請負方			銀1匁	1枚	裏面に「応格數換国産品享保十五庚戌種初鑓」とあり、旗本三河長澤の領外発行	
481	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	河内国	長澤用所、引替所和州産物 請負方			銀1匁	1枚	裏面に「応格數換国産品享保十五庚戌種初鑓」とあり、旗本三河長澤の領外発行	
482	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	河内国	長澤用所、引替所泉州産物 請負方			銀1匁	1枚	裏面に「応格數換国産品享保十五庚戌種初鑓」とあり、旗本三河長澤の領外発行	
483	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	河内国	長澤用所、引替所産物会所			銀1匁	1枚	裏面に「二り引」とあり、旗本三河長澤の領外発行	
484	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	河内国	長澤用所、引替所産物会所			銀1匁	1枚	裏面に「二り引」とあり、旗本三河長澤の領外発行	
485	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀二匁)	河内国	長澤用所、引替所産物会所			銀2分	1枚	裏面に「応格數換国産品享保十五庚戌種初鑓」とあり、旗本三河長澤の領外発行	
486	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀三匁)	河内国	長澤用所、引替所産物会所			銀3匁	1枚	裏面に「応格數換国産品享保十五庚戌種初鑓」とあり、旗本三河長澤の領外発行	
487	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀二分)	河内国	長澤用所、引替所産物会所			銀2分	1枚	裏面に「応格數換国産品享保十五庚戌種初鑓」とあり、旗本三河長澤の領外発行	
488	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀百文)	河内国	札誂			銀100文	1枚	裏面に「応格數換国産品享保十五庚戌種初鑓」とあり、旗本三河長澤の領外発行	
489	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀三百文)	河内国	長澤用所、河州引替所			銭300文	1枚	裏面に「応格數換国産品享保十五庚戌種初鑓」とあり、旗本三河長澤の領外発行	
490	享保15年	〔札〕(三河長澤札銀五百文)	河内国	札誂總伊			銭500文	1枚	裏面に「応格數換国産品享保十五庚戌種初鑓」とあり、旗本三河長澤の領外発行	
491	享保15年	〔札〕(札四分)					札4分	1枚	裏面は史料表記のまま、紙面アレのため発行地名等判読不能	
492	享保17年	〔札〕(振津瀬杭札銀一匁)	備中国大内	備中大内会所			銀1匁	2枚	長谷川氏発行の旗本札、飛地通用札	
493	寛保2年	9月	〔札〕	鎮札替所立野□村米屋傳兵 衛			銀1匁	1枚	裏面に「文化五戊辰年十一月改」とあり、紙面アレのため額面等判読不能	
494	寛保4年		〔札〕(備中幡山川札銀四分)	備中国撫川	馬後屋		銀4分	1枚	戸川氏発行の旗本札	

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (社元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
495	1755年(宝暦5年)2月	〔札〕(美作西川札銀一匁)	美作国西川	御銀札壓・大黒屋		銀1匁	1枚		
496	1775年(安永4年)	〔札〕(大和古市札銀一匁)	大和国古市	大和古市銀札会所		銀1匁	1枚	表面に「銭百式給四文立」押印あり	
497	1775年(安永4年)	〔札〕(大和古市札銀一匁)	大和国古市	大和古市銀札会所		銀1匁	1枚		
498	1792年(寛政4年)5月	〔札〕(銭預り切手)				銭2匁5分	1枚		
499	1798年(寛政10年)	〔札〕(米一升)		米手形役所、用人中 米手形役所		米1升	1枚	表面に「代銀五分」とあり	
500	1798年(寛政10年)	〔札〕(米二升)				米2升	1枚	表面に「代銀一匁」とあり	
501	1804年(文化元年)	〔札〕(銀預り切手)	豊前国	政屋久兵衛			1枚	紙面アレのため額面等判読不能	
502	1814年(文化11年)	〔札〕(大和古市札銀一匁)	大和国	大和古市銀札会所		銀1匁	1枚		
503	1816年(文化13年) 二匁)	〔札〕(土佐伊野町札銀八錢 一匁)	土佐国伊野町	伊野高岡屋銀兵衛		銭8銭2匁	1枚		
504	1817年(文化14年)	〔札〕(米預り切手)	肥前国	肥前藏		米30俵	1枚		
505	1818年(文政元年)	〔札〕(米預り切手)	肥前国	肥前藏		米30俵	1枚		
506	1819年(文政2年)	〔札〕(土佐川札八錢一匁)	土佐国佐川	佐賀国栗質		銭8銭1匁	1枚	表面に「文政二卯改」とあり	
507	1822年(文政5年)8月	〔札〕(播磨賀賀札銀一匁)	播磨国栗質	川口屋太右衛門・備前屋金 兵衛・切手引替所福本		銀1匁	1枚		
508	1822年(文政5年)8月	〔札〕(播磨賀賀札銀三匁)	播磨国栗質	川口屋太右衛門・備前屋金 兵衛・切手引替所福本		銀3匁	1枚		
509	1822年(文政5年)8月	〔札〕(播磨賀賀札銀五分)	播磨国栗質	川口屋太右衛門・備前屋金 兵衛・切手引替所福本		銀5分	1枚		
510	1823年(文政6年)1月	〔札〕(播磨在用札銀一匁)	播磨国佐用郡	大市屋・中嶋屋・赤穂屋		銀1匁	1枚		
511	1823年(文政6年)1月	〔札〕(播磨在用札銀三分)	播磨国佐用郡	大市屋・中嶋屋・赤穂屋		銀3分	1枚		
512	1824年(文政7年)9月14日 匁)	〔札〕(豊後立石札銀七錢一 匁)	豊後國立石	勘定所		銭7銭1匁	4枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまゝ	
513	1824年(文政7年)9月14日 匁)	〔札〕(豊後立石札銀七錢五 匁)	豊後國立石	勘定所		銭7銭5匁	2枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまゝ	
514	1824年(文政7年)9月14日 匁)	〔札〕(豊後立石札銀七錢五 匁)	豊後國立石	勘定所		銭7銭5分	2枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまゝ	
515	1824年(文政7年)9月14日 匁)	〔札〕(豊後立石札銀七錢五 匁)	豊後國立石	勘定所		□銭5分	1枚	木下氏発行の旗本札、虫損のため額面一部判読不能	
516	1824年(文政7年)10月	〔札〕(米預り切手)	三河国	西尾藏		蔵米25俵	1枚	表面に「新美八右衛門・立合・竹田丈之助」とあり、裏 面に「米出支配・石川小右衛門・助益半左衛門」	
517	1825年(文政8年)	〔札〕(播磨赤福寺札銀一匁)	播磨国赤福寺	弓替所山之里縁会所		銀1匁	1枚		
518	1835年(天保6年)	〔札〕(豊前行事村札一匁)	豊前国京都都行事村	飴屋		札1匁	1枚		
519	1836年(天保7年)12月	〔札〕(播磨宍粟郡岸田村札)	播磨国宍粟郡岸田村	太郎左衛門			1枚	紙面アレのため額面判読不能	

## 1 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		所面	史料員数	備考
				(社)土佐立田町札八錢二 〔社〕播磨三久安鉄山札銀 〔社〕播磨國三久安鐵山	土佐國立田町 永德芳平			
520	1840年 天保11年 1月	〔社〕土佐立田町札八錢二 〔社〕播磨三久安鉄山札銀 〔社〕播磨國三久安鐵山	土佐國立田町 永德芳平	8錢2匁	1枚	額面は史料表記のまま		
521	1841年 天保12年 11月	〔社〕土佐立田町札八錢二 〔社〕播磨三久安鉄山札銀 〔社〕播磨國三久安鐵山	土佐國立田町 永德芳平	8錢2匁	1枚	額面は史料表記のまま		
522	1842年 天保13年 12月	〔社〕土佐立田町札八錢二 〔社〕播磨三久安鉄山札銀 〔社〕播磨國三久安鐵山	土佐國立田町 永德芳平	8錢2匁	1枚	額面は史料表記のまま		
523	1842年 天保13年 12月	〔社〕土佐立田町札八錢二 〔社〕播磨三久安鉄山札銀 〔社〕播磨國三久安鐵山	土佐國立田町 永德芳平	8錢2匁	1枚	額面は史料表記のまま		
524	1844年 弘化丁未	〔社〕近江大森札銀五分	近江国大森	千福駿日野屋喜八郎	錢3分	1枚	表面に「文久元酉八月改之」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
525	1845年 弘化丁未	〔社〕近江大森札銀五分	近江国大森	千福駿日野屋喜八郎	錢3分	1枚	表面に「文久元酉八月改之」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
526	1846年 弘化丁未	〔社〕近江大森札銀二匁	近江国大森	江州大森茶会所	銀5分	4枚	表面に「文久元酉八月改之」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
527	1847年 弘化丁未	〔社〕近江大森札銀二匁	近江国大森	江州大森茶会所	銀5分	3枚	表面に「文久元酉八月改之」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
528	1847年 弘化4年 11月	〔社〕備中連島一匁	備中国連島	富嶋屋	1匁	1枚	表面に「生魚切手」とあり、額面は史料表記のまま	
529	1848年 弘化丁未	〔社〕近江大森札銀二匁	近江国大森	江州大森茶会所、引請物代 人森村・尾無村・上大森村	銀2匁	2枚	裏面に「茶切手」とあり	
530	1849年 弘化丁未	〔社〕近江大森札銀二匁	近江国大森	江州大森茶会所	銀2匁	1枚	裏面に「茶切手」とあり	
531	1849年 嘉永西 引	〔社〕近江大森札銀一匁	近江国老蘇	弓替所、銀米細藏	銀1匁	1枚	表面に「豆手形」とあり	
532	1850年 弘化丁未	〔社〕近江大森札銀一匁	近江国大森	江州大森茶会所	銀1匁	5枚	表面に「文久元酉八月改之」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
533	1851年 弘化丁未	〔社〕近江大森札銀一匁	近江国大森	江州大森茶会所	銀1匁	3枚	表面に「文久元酉八月改之」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
534	1852年 弘化丁未	〔社〕近江大森札銀一匁	近江国大森	江州大森茶会所、引請物代 人森村・尾無村・上大森村	銀1匁	1枚	裏面に「茶切手」とあり	
535	1853年 弘化丁未	〔社〕近江大森札銀一匁	近江国大森	江州大森茶会所	銀1匁	1枚	表面に「万延元改」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
536	1853年嘉永6年	〔社〕宇佐神宮六四錢五 匁	豊前国宇佐 野口村	豊前国宇佐 野口村	64銭5匁	1枚	豊前字佐町村札か、額面は史料表記のまま	
537	1854年 弘化丁未	〔社〕近江大森札銀一匁	近江国大森	江州大森茶会所、引請物代 石原村・小鶴門村	銀1匁	1枚	裏面に「茶切手」とあり	
538	1855年 安政2年 11月	〔社〕播磨今市村札銀一匁	播磨今市村 野口村	野口村 野口村	銀1匁	1枚	表面に「慶応三改」押印あり、裏面に「茶切手」とあり	
539	1856年 安政丙辰	〔社〕近中山札銀一匁	近江国中山	江州中山茶会所	銀1匁	1枚	裏面に「豆切手」・「以切手六十四枚金一匁可相接也」とあり	
540	1856年 安政丙辰	〔社〕近中山札銀一匁	近江国中山	江州中山茶会所	銀1匁	1枚	裏面に「仙百綱」押印あり、裏面に「豆切手」とあり	
541	1859年 安政6年	〔社〕土佐毛札八錢一文 目	土佐国宿毛	鎌銀方	8銭1文目	1枚	額面は史料表記のまま	
542	1860年 万延1年	〔社〕伊予上分村札丁錢五 厘	伊予上分村	表改金屋・表中本屋	丁銭5厘	1枚	裏面に「万延元庚申改」とあり	
543	1861年 文久元年	〔社〕山城懸嶼御殿札銀一 匁	山城國	懸嶼御殿三郎 柴崎彦三郎	銀1匁	1枚		
544	1861年 文久元年	〔社〕山城懸嶼御殿札銀一 匁	山城國	懸嶼御殿三郎 柴崎彦三郎	銀1匁	2枚		

史料番号	発行年次 (西暦) 年(和暦)	月	日	史料名 (原題)/ (仮題)	発行地名	発行者名		額面	所蔵	史料員数	備考
						(札元/交換所)	(札元/交換所)				
545	1861年 文久元年			[札](山城嵯峨御殿札銀五 分)	山城国	嵯峨御殿御勘定所、引替所 柴屋參三郎		銀5分	1枚		
546	1861年 文久元年			[札](山城嵯峨御殿札銀五 分)	山城国	嵯峨御殿御勘定所、引替所 柴屋參三郎		銀5分	1枚		
547	1862年 文久2年			[札](山城御室御所札銀一 匁)	播磨国	御室御所、取次御州宅金會所平 山忠定門、播打替所、原十郎		銀1匁	1枚		
548	1863年 文久3年	6月		[札](播磨加西郡中野村札 銀一匁)	播磨加西郡中野村	加西郡中野村三太夫太		銭1匁	9枚		
549	1864年 文久4年	2月		[札](播磨加東郡新畑札銀 五分)	播磨加東郡新畑	加東新畑新右衛門、宗兵衛		銀5分	1枚		
550	1865年 慶応元年			[札](河内真選寺札銀一匁)	河内国	御菩提所真選寺、勘定方引 寺岡村富田伊太郎		銀1匁	2枚		
551	1865年 慶応元年			[札](河内真選寺札銀一匁)	河内国	御菩提所真選寺、勘定方引 寺岡村富田伊太郎		銀1匁	1枚		裏面に「御祠堂金貸手形」とあり
552	1865年 慶応元年			[札](河内真選寺札銀一匁)	河内国	御菩提所真選寺、勘定方引 寺岡村富田伊太郎		銀1匁	1枚		裏面に「御祠堂金貸手形」とあり
553	1865年 慶応元年			[札](河内真選寺札銀三匁)	河内国	御菩提所真選寺、勘定方引 寺岡村富田伊太郎		銀3匁	1枚		裏面に「御祠堂金貸手形」とあり
554	1865年 元治2年	8月		[札](三河吉田宿銭二十四 文)	三河国吉田宿	三河国吉田宿		銭24文	1枚		
555	1865年 慶応元年			[札](奈良御料所八ヶ村 御貢米手形)	大和国	別断御勘定所請、奈良御料所八ヶ村 奈良村御料所御料所請、奈良御料所御料所請 御料所御料所請、奈良御料所御料所請		銀1匁	2枚		
556	1865年 慶応元年			[札](大和当麻寺札銀一匁)	大和国葛下郡	大槻村庄屋年寄惣百性請負 預人竹之坊		銀1匁	1枚		
557	1866年 慶応2年			[札](山城伊川宮札銀一 匁)	山城国	御出張御附所・大坂引請 和州南都弓替御用所		銀1匁	1枚		
558	1866年 慶応2年			[札](山城伏見御所札銀一 匁)	大和国	和州南都弓替御用所		銀1匁	1枚		
559	1866年 慶応2年			[札](山城伏見御所札銀三 匁)	大和国	和州南都弓替御用所		銀3分	1枚		
560	1866年 慶応2年			[札](大和山村御殿札銀一 匁)	大和国	山居御殿御範地安明寺勘所、引 寄所奈良と芝町用意販賣義三郎		銀1匁	1枚		
561	1866年 慶応2年			[札](大和高倉寺札銀一匁)	大和国安倍山	満願寺台所贈方、掛所權田 儀兵衛		銀1匁	17枚		
562	1866年 慶応2年			[札](大和高倉寺札銀一匁)	大和国安倍山	満願寺台所贈方、掛所權田 儀兵衛		銀1匁	1枚		
563	1866年 慶応2年			[札](大和高倉寺札銀三分)	大和国安倍山	満願寺台所贈方、掛所權田 儀兵衛		銀3分	1枚		
564	1867年 慶応3年	11月		[札](播磨上松村札銀一匁)	播磨国上松村	石田原十郎	本町鶴鶴池 与三吉	銀1匁	1枚		
565	1867年 慶応3年	11月		[札](播磨上松村札銀一匁)	播磨国上松村	石田原十郎	本町鶴鶴池 与三吉	銀1匁	1枚		
566	1867年 慶応3年	11月		[札](播磨上松村札銀五十 目)	播磨国上松村	石田原十郎	本町鶴鶴池 与三吉	銀50目	1枚		
567	1867年 慶応3年			[札](金二朱)	越前国敦賀	融通方	金2朱	1枚	銀1匁	1枚	裏面アレのため詳細判読不能
568	1868年 慶応4年			[札](敦賀町札銀一匁)	越前国敦賀						裏面に「敦賀町」とあり

## 1 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		所 額	面	史料員数	備考
				(利元／交換所)	宛				
569	1868年 明治元年	〔札〕(一貫文預り)	越中国東水橋	米屋宇吉		1貫文	1枚		
570	1868年 庚辰4年 1月	〔札〕(但馬谷村札銀三貫文)	但馬国谷村	引替		銭3貫文	1枚		
571	1868年 庚辰4年 5月	〔札〕(播磨上松村札銀五分)	播磨国上松村	石田原十郎	鴻池与三吉	銀5分	1枚		
572	1868年 庚辰4年 5月	〔札〕(播磨上松村札銀五分)	播磨国上松村	石田原十郎	鴻池与三吉	銀5分	1枚		
573	1868年 庚辰4年 5月	〔札〕(播磨上松村札銀五分)	播磨国上松村	石田原十郎	鴻池与三吉	銀5分	1枚		
574	1868年 明治元年	〔札〕(播磨西三十六ヶ村 札銀二百文)	播磨国加西	組内引替所	鈴200文	1枚			表面に「此銀五匁」とあり
575	1868年 明治元年	〔札〕(播磨西三十六ヶ村 札銀五百文)	播磨国加西	組内引替所	鈴500文	1枚			表面に「此銀十匁」とあり
576	1868年 庚辰4年	〔札〕(兵庫開港札金一両)	播磨国兵庫港			金1両	1枚		
577	1868年 庚辰4年	〔札〕(兵庫開港札金一分)	播磨国兵庫港			金1分	1枚		
578	1868年 庚辰4年	〔札〕(兵庫開港札金二分)	播磨国兵庫港			金2分	1枚		
579	1868年 庚辰4年	〔札〕(播磨東脇駅札銀五 匁)	播磨国東脇駅	切り手引券所點会所		銭5匁	1枚		
580	1869年 明治2年	〔札〕(百文)	北方村			100文	1枚		裏面は史料表記のまま
581	1869年 明治2年	〔札〕(信濃飯沼札銀七匁五 分)	信濃國飯沼			銀7匁5分	1枚		明治期発行
582	1869年 明治2年	〔札〕(別府通見郡札銀五錢 五匁)	豊後国別府	別府町阿皆所		銭5錢5匁	1枚		明治期発行、裏面は史料表記のまま
583	1869年 明治2年	〔札〕(別府通見郡札銀五錢 十匁)	豊後国別府	別府町阿皆所		銭5錢10匁	3枚		明治期発行、裏面は史料表記のまま
584	1871年 明治4年 11月	〔札〕(出雲大塚酒一升)	出雲国能義郡大塚村	三鷲作左衛門		酒1升	1枚		表面に「代錢二貫文」とあり
585	1871年 明治4年 11月	〔札〕(出雲大塚酒一升五 合)	出雲国能義郡大塚村	三鷲作左衛門		酒1升5合	1枚		表面に「代錢三貫文」とあり
586	1871年 明治4年 11月	〔札〕(出雲大塚酒一合)	出雲国能義郡大塚村	大塚三鷲屋		酒1合	1枚		表面に「代錢三百文」とあり
587	1871年 明治4年 11月	〔札〕(出雲大塚酒五合)	出雲国能義郡大塚村	三鷲作左衛門		酒5合	1枚		表面に「代錢一貫文」とあり
588	1871年 明治4年	〔札〕(包内融通切手五文目)		酒利		5文目	1枚		裏面は史料表記のまま
589	1872年 明治5年	〔札〕(三河畠村札銀三匁七 分五厘)	三河国畠村	鳥居山口銀右衛門・山本義 石衛門	銭3匁7分 5厘	3枚			裏面に「壬申五月限」とあり
590	1873年 明治6年 11月	〔札〕(土佐宍山社札丁錢五 匁)	土佐国宍山	土州名野川鉢山社	丁銭5匁	1枚			
591		〔札〕(出雲可部山札銀三十 文)	出雲国可部山			銭30文	1枚		表面に「雲州可部山鉢山用、押印あり、発行者は可部山か
592		〔札〕(出雲可部山札銀五十 文)	出雲国可部山			銭50文	1枚		表面に「雲州可部山鉢山用、押印あり、発行者は可部山か
593		〔札〕(出雲可部山札銀五十 文)	出雲国可部山	内谷・鍛冶屋		銭55文	1枚		表面に「雲州可部山鉢山用、押印あり

史料番号	発行年次 (西暦)			史料名 (原題／[反題])		発行地名		発行者名 (札元／交換所)		宛 所		額 面		史料員数		備 考	
	年(和暦)	月	日	[札](伊予川之江村札)	伊勢国伊予国川之江村	秦庄右衛門	御預所	引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	丁銭1匁	1枚	明治開発行、発行年次、額面の記入なし	紙面アレのため額面等判読不能	1枚	1枚	1枚	1枚
594				[札](伊予上分札丁錢一匁)	伊予国上分			引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	丁銭5匁	1枚						
595				[札](伊予上分札丁錢五匁)	伊予国上分			引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	丁銭10匁	1枚						
596				[札](伊予上分札丁錢十匁)	伊予国上分			引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	丁銭2分	1枚						
597				[札](伊予上分札丁錢三分)	伊予国上分			引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	丁銭3分	1枚						
598				[札](伊予上分札丁錢一分)	伊予国上分			引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	銀1匁	1枚						
599				[札](伊予上分札丁錢二分)	伊予国上分			引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	引替石川奎治・薦田義助・ 石川辰蔵	銀20文	1枚						
600	午	10月		[札](伊予上分札丁錢三分)	伊予国上分			田中屋平次郎	田中屋平次郎	銭20文	1枚						
601	未			[札](石見銀山札銀一匁)	石見国石見銀山			田中屋平次郎	田中屋平次郎	金1朱	1枚						
602	未			[札]銭二百文	越中国水見南上町			高木屋文次郎	高木屋文次郎	銭50文	1枚						
603	午			[札]銭二百文	越中国水見南上町			高木屋文次郎	高木屋文次郎	銭20文	1枚						
604	卯			[札](越中富山金一朱)	越中国富山			高木屋文次郎	高木屋文次郎	金1朱	1枚						
605	丑			[札]銭五十文預り	越中国富山			橋屋文七	橋屋文七	銭50文	1枚						
606				[札](近江石原宿社銭六文)	近江国石原宿			石原宿御伝馬会所	石原宿御伝馬会所	銭6文	1枚						
607				[札](近江西塙津社駄賀四分)	近江西塙津					駄賀4分	1枚						
608				[札]	大分県豊後国郡村							1枚					
609				[札]銀二分	大川			杵壁	杵壁	銀2分	1枚						
610				[札]銀三分	大川			杵壁	杵壁	銀3分	1枚						
611	子	4月		[札](米引換切手)	刈谷町					米2合	1枚						
612				[札](河内姫井八幡宮札銀一分)	河内国			壺井社領役場・引替所山中 田村杉山安右衛門	壺井社領役場・引替所山中 田村杉山安右衛門	銀1匁	1枚						
613				[札](大和鹽池社札銀一匁)	紀伊国			紀州鹽池社役所・引換所八 尾繩宿	紀州鹽池社役所・引換所八 尾繩宿	銀1匁	1枚						
614	甲子	10月		[札]紀伊野山大德院札 銀一匁	紀伊国高野山			出張引替書立改右衛門、 高野山大徳院御資財所	出張引替書立改右衛門、 高野山大徳院御資財所	銀1匁	11枚						
615				[札]	久保田							1枚					
616				[札](興正寺札白銀三錢目)	興正寺					白銀3錢目	1枚						
617	戌			[札](上野下仁田町札銀十一文)	上野国下仁田町			十六日墨中勘定所、下間式 部附...田雅樂、宅内記	十六日墨中勘定所、下間式 部附...田雅樂、宅内記	銭12文	1枚						
618	亥			[札](上野下仁田町札銀十四文)	上野国下仁田町					銭24文	1枚						

札幌市立日本文化研究所

史料番号	発行年次			史料名	発行地名	(原題／〔仮題〕)	(札元／交換所)	発行者名	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	(西暦)	年	和曆									
619	亥			〔札〕(上野下仁田町札銭二文)	上野国下仁田町					銭24文	1枚	
620				〔札〕(上野下仁田町札銭二文)	上野国下仁田町					銭24文	1枚	小型札
621				〔札〕(上野下仁田町札銭四文)	上野国下仁田町					銭48文	1枚	
622				〔札〕(上野下仁田町札銭四文)	上野国下仁田町					銭48文	1枚	小型札
623	戌			〔札〕(上野七日市町札銭二文)	上野国七日市町	宮崎中町榮屋				銭24文	1枚	
624	戌			〔札〕(上野七日市町札銭五文)	上野国七日市町	宮崎中町榮屋				銭30文	1枚	
625				〔札〕(相模平塚駅札人足一文)	相模国平塚	平塚駅・大崎市衛門				人足1人	1枚	
626				〔札〕(信濃中野町札銭百文)	信濃国中野	中野局会計方				銭100文	1枚	明治期発行表裏に「信濃全国通用」とあり、裏面に「藩県引換所」押印あり
627				〔札〕(信濃中之條局札銭百文)	信濃国中之條	中之條局会計方				銭100文	1枚	明治期発行表裏に「信濃全国通用」とあり、裏面に「藩県引換所」押印あり
628				〔札〕(志摩波村札四文)	志摩国波切村	波切村取立所				4匁	1枚	額面は史料表記のまま
629				〔札〕(志摩船越村札一匁)	志摩国船越村					1匁	1枚	表面に「地下限」とあり、額面は史料表記のまま
630				〔札〕(志摩船越村札二匁)	志摩国船越村					2匁	1枚	表面に「地下限」とあり、額面は史料表記のまま
631				〔札〕(酒五合切手)	住馬国	但馬国養父郡浅倉村酒屋				酒5合	1枚	紙面アレのため発行者名判読不能
632				〔札〕(但馬奥商組合札銭三貫文)	住馬国	但二引替通商組合				銭3貫文	1枚	
633				〔札〕(但馬青下組合札銭五百文)	住馬国	但二青下組合				銭500文	1枚	
634				〔札〕(但馬朝来郡札銭五分)	住馬国朝来郡	役用西牧田				銀5分	1枚	質銀札か
635				〔札〕(但馬糸井町銀一分)	住馬国糸井	引請大阪和泉屋重助・野田屋石衛門・加鳴屋太郎				銀1分	1枚	
636				〔札〕(但馬糸井町銀五分)	住馬国糸井	引請大阪和泉屋重助				銀5分	1枚	
637				〔札〕(但馬猪爪杉原札銀一分)	住馬国猪爪杉原	引替道場伊会所				銀1分	2枚	
638				〔札〕(但馬伊福駅札銭五百文)	住馬国伊福駅					銭500分	2枚	
639				〔札〕(但馬倉井札銀一匁)	住馬国倉見	引替所				銀1匁	1枚	
640				〔札〕(但馬杉原札銀一匁)	住馬国杉原	引換千賀				銀1匁	1枚	
641				〔札〕(但馬杉原札銀三分)	住馬国杉原	引換千賀				銀3分	1枚	
642				〔札〕(但馬杉原札銀五分)	住馬国杉原	引換千賀				銀5分	2枚	
643	辛未			〔札〕(但馬持鶴札銭五百文)	住馬国持鶴					銭500文	12枚	

史料番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名 但馬国時那	発行者名 (社元／交換所)		宛所 所額	面額	史料員数	備考
				金1貫文	銭1枚				
644		〔社〕(但馬時那札銭一貫文)	但馬国時那			金1貫文	銭1枚		
645		〔社〕(但馬時那札銭二貫文)	但馬国時那			金2貫文	銭5枚		
646		〔社〕(但馬時那札銭一貫文) 〔銭二百文〕	但馬国時那			金3貫文	銭5枚		
647		〔社〕(但馬二方郡奥組合札 〔銭二百文〕)	但馬国二方郡	但馬国二方郡奥組合		金200文	銭1枚		
648	巳 2月	〔社〕(但馬浜坂札銭百文)	但馬国浜坂	仲屋加右衛門		金100文	銭1枚		
649		〔社〕(但馬浜坂札銭二百文)	但馬国浜坂	小五郎		金200文	銭1枚		
650		〔社〕(但馬二方郡フシ組合 〔融通米会所札銭二百文〕)	但馬国二方郡	フシ組合融通米会所		金200文	銭1枚		
651		〔社〕(但馬二方郡フシ組合 〔融通米会所札銭五百文〕)	但馬国二方郡	フシ組合融通米会所		金500文	銭1枚		
652		〔社〕(但馬円山八代山口組 〔組合融通日雇手形貢銭一匁〕)	但馬国円山八代山口組	九郎兵衛・五郎右衛門・丈 右衛門		金1匁	銭1枚	裏面に「表書之手形正銭札底二付一朱迄之分」とあり	
653		〔社〕(但馬円山八代山口組 〔組合融通日雇手形貢銭一匁〕)	但馬国円山八代山口組	九郎兵衛・五郎右衛門・丈 右衛門		金2匁	銭1枚	裏面に「表書之手形正銭札底二付一朱迄之分」とあり	
654		〔社〕(但馬円山八代山口組 〔組合融通日雇手形貢銭二分〕)	但馬国円山八代山口組	九郎兵衛		金3分	銭1枚	裏面に「表書之手形正銭札底二付一朱迄之分」とあり	
655	8月 9日	〔社〕(酒預り切手)	堅町	原		菊水1升	銭1枚		
656		12月 12日	〔社〕(酒預り切手)	堅町	原	菊水1升	銭1枚		
657		〔社〕(丹波杉谷札銀一匁)	丹波国杉谷	丹波杉谷米会所		金1匁	銭1枚		
658		〔社〕(丹波千ヶ畠札銀一匁)	丹波国千ヶ畠	弓替所丹波千ヶ畠門・ 中西重五郎・代福井		銀1匁	銭2枚		
659		〔社〕(丹波佐治札銀一匁)	丹波国佐治	弓替所、佐治小倉・庄屋		銀1匁	銭1枚	牧氏発行の旗本札、表面に「米預券」とあり、安政元年発行	
660		〔社〕(酒一升)				酒1升	銭1枚		
661		〔社〕(播磨高羅鉄山札銀一分)	播磨国	高羅鉄山所・筑山勘定所 井筒屋七兵衛		銀1匁	銭1枚		
662		〔社〕(播磨高羅鉄山札銀三 分)	播磨国高羅鉄山	高羅鉄山所・筑山勘定所 井筒屋七兵衛		銀3分	銭1枚	裏面は史料表記のまま	
663		〔社〕(播磨千新開会所札 〔一文目〕)	播磨千新開会所	引替所千新開会所		1文目	銭1枚		
664		〔社〕(播磨大江島開発会所 〔札銀十匁〕)	播磨大江島	引替所大江島御新開会所 所		銀10匁	銭2枚	質銀札か	
665		〔社〕(播磨大江島開発会所 〔札銀十匁〕)	播磨大江島	引替所大江島御新開会所 所		銀1匁	銭1枚	質銀札か	
666		〔社〕(播磨小野万人壽札米 一升)	播磨小野万人	小野出張		米1升	銭1枚		
667		〔社〕(播磨東六ヶ村人稟 切手銀一分)	播磨東六ヶ村人稟	播磨東六ヶ村人稟		銀1匁	銭1枚		
668		〔社〕(播磨東人東切手銀 一分)	播磨東人東切手銀	播磨東人東切手銀		銀1分	銭1枚		

## 1 日本 1近世 ①原題なし 札

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦) 月 日	史料名 (原題／[仮題])	発行地名 播磨国久保村	発行者名 (社元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
				金	銀				
669		[社] (久保村札銀十匁)	播磨国久保村				銀10匁	1枚	紙面アレのため發行者判読不能、質銀札か
670		[社] (錢五匁)	播磨国神戸				銭5匁	1枚	
671	己巳 12月	[社] (銀預り切手)	播磨国佐用郡	佐用会所			銀5匁	1枚	
672		[社] (播磨中野村札銀十一匁)	播磨国中野村	引替播州中野・酒屋才治郎			銀10匁	1枚	
673		[社] (播磨中野村札銀五匁)	播磨国中野村	引替播州中野・酒屋才治郎			銀5匁	1枚	
674		[社]	播磨国姫路船場	姫路船場展覧会社				1枚	明治期発行か、表面に「通券」とあり
675		[社] (播磨加賀西郡別府村札)	播磨国別府村	甚兵衛・太七郎・伊七郎				1枚	紙面アレのため額面判読不能
676		[社] (肥前唐津町丸豆魔一挺)	肥前国唐津			豆腐1挺	1枚		表面に「九六」とあり、紙面アレのため額面等判読不能
677	庚午 12月 分	[社] (長崎西彼杵郡札金一一分)	肥前国長崎	酒屋町・木綿屋善五良			金1分	1枚	表面に「八十九」とあり
678	庚午 12月 17日 分	[社] (長崎西彼杵郡札金二一分)	肥前国長崎	酒屋町・木綿屋善五良			金2分	1枚	表面に「三十九」とあり
679	11年 4月 15日	[社] (砂歛預り切手)	肥前国長崎糸町鍊橋通	松添新三郎			白砂糖1斤	1枚	
680	戊戌 1月 10日	[社] (酒預り切手)	常陸国舟木	ふるて屋万吉			銘酒1升	1枚	
681		[社] (増五分預り切手)	備中国河内	金本山・鍛冶屋			増札5分	1枚	額面は史料表記のまま
682		[社] (備中丸)	備中国	東屋				1枚	発行地名・額面等の記載なし
683		[社] (備中丸)	備中国	大江屋				1枚	発行地名等の記載なし
684		[社] (備中後月郡花原村札)	備中国荏原村	荏原産物会所				1枚	紙面アレのため額面判読不能、安政4年11月発行か
685		[社] (備中帯江札銀一匁)	備中国帶江	見鷗屋			銀1匁	1枚	戸川氏発行の旗本札
686		[社] (山城谷御殿札一匁)	備中国笠岡	引請人・堺屋五郎右衛門・石橋屋五郎			1匁	1枚	額面は史料表記のまま、山城国谷御殿発行の寺社札
687		[社] (備中寺銀札一分)	備中国津寺	引替会所			銀1分	1枚	榎原氏発行の旗本札
688		[社] (備中津寺銀札一匁)	備中国津寺	引請大坂・米屋、引替会所			銀1匁	1枚	榎原氏発行の旗本札
689		[社] (備前野崎村札銀一匁)	備後国野崎村	引換野崎				1枚	
690		[社] (備後松永札銀二分)	備後国松永	松永吉井			銀2分	1枚	
691		[社] (備後松永札銀三分)	備後国松永	吉井			銀3分	1枚	
692		[社] (備後松永札銀三分)	備後国松永	松永吉井			銀3分	1枚	
693	戊寅 1月	[社] (備後三原札米二升)	備後国三原	三原御勘定所			米2升	4枚	改重は文政元年か、表面に「未御九月限」とあり、安芸高島藩の家老浅野氏一門の三原領3万石にて通用

## 1 日本 1近世 ①原題なし 札

史料番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名 豊前国宇佐	発行者名 (社元／交換所)		史料員数 1枚	備考
				所 引替銀元、勘定所 宇鷗口皆所	額面 銭7銭5分		
694		〔札〕宇佐神宮札銭七銭五 匁	豊前国宇佐	引替銀元、勘定所 宇鷗口皆所	1匁	1枚	明治2年8月発行か
695		〔札〕豊前上毛郡宇島村一 匁	豊前国宇島村		8銭2分5 厘	1枚	額面は史料表記のまま
696		〔札〕豊前上毛郡宇島村一 八銭二分五厘	豊前国宇島村				表面に「右者鑄預置候」とあり、額面は史料表記のまま
697		〔札〕	豊前国中津			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
698		〔札〕	豊前国中津			1枚	紙面アレのため額面等判読不能
699		〔札〕豊前英彦山銭百文	豊前国英彦山	英彦山書會所	銭100文	1枚	嘉永2年9月発行か
700		〔札〕豊前英彦山銭三百文	豊前国英彦山	引替所英彦山書會所・油 屋小石衛門	銭300文	2枚	
701		〔札〕(商品名記載)	豊後国日田隈町	日田隈町鶴屋製		1枚	表面に「青州從事」・「旗頭極寒別造」とあり
702		〔札〕(豊後立石札七銭五 匁)	豊後国立石	勘定所	7銭5匁	1枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまま
703		〔札〕(豊後立石札七銭五 匁)	豊後国立石	勘定所	7銭5匁	1枚	木下氏発行の旗本札、額面は史料表記のまま、裏面に「高田岩 丸」とあり
704		〔札〕(豊後立石札米錢一分)	豊後国立石		米錢1分	1枚	額面は史料表記のまま
705		〔札〕(豊後立石札)	豊後国立石	勘定所		1枚	木下氏発行の旗本札、紙面アレのため額面等判読不能
706	9月 14日	〔札〕(豊後立石札)	豊後国立石	勘定所		1枚	木下氏発行の旗本札、紙面アレのため額面等判読不能
707		〔札〕(日田日田郡札十九文 銭十匁)	豊後国日田		19文銭0匁	1枚	額面は史料表記のまま
708		〔札〕(日田日田郡札十九文 銭十匁)	豊後国日田	日田県生産会所	19文銭0匁	1枚	額面は史料表記のまま
709		〔札〕(日田日田郡札十九文 銭二十匁)	豊後国日田		19文銭0匁	1枚	額面は史料表記のまま、裏面に「以十八枚換金一両」とあり
710		〔札〕(三河五ヶ村札米二升) 〔札〕(三河五ヶ村札米四升)	三河国大浜・鷲塚 依見屋	大浜・鷲塚・取締所演中 屋	2升	1枚	表面に「來午七月限」とあり
711		〔札〕(三河五ヶ村札米四升)	三河国碧海郡五ヶ村	大浜・鷲塚・取締所演中 屋	4升	1枚	
712		〔札〕(三河御油駄鑄百文)	三河国御油駄	三河国御油駄御馬所	銭100文	1枚	裏面に「此札以百枚換金一両」とあり
713	享保年中	〔札〕(三河長澤札銀一匁)	三河国長澤	三州長澤貸付所・越後屋 弓替所	銀1匁	1枚	
714		〔札〕(三河長澤札銀三分)	三河国長澤	弓替所春井町帶屋久七	銀3分	1枚	裏面に「產物手形」とあり
715		〔札〕美濃岩手札銀三分)	美濃國岩手	岩手旅会所	銀3分	1枚	
716		〔札〕(美濃岩手札)	美濃國岩手	岩手旅会所		1枚	紙面アレのため額面等判読不能
717	9月 4日	〔札〕(武藏草加宿人足一 人)	武藏国草加宿	草加宿旅会所	人足1人	1枚	
718	5月晦日	〔札〕(陸奥文久山札代百文)	陸奥国文久山	文久山日松所	銭100文	1枚	裏面に「金代到着次第此手形引替引渡可申候事」とあり

## I 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料番号 (西暦)	発行年次 年(和暦) 月 日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		宛 所	額 面	史料員数	備 考
				(社元／交換所)					
719	11月 19日 〔社〕〔陸奥文久山札代二百文〕	陸奥国文久山札代二百	陸奥国文久山	文久山日払所		銀200文	1枚	裏面に「金代到着次第此手形江引替渡可申候事」とあり	
720	4月 2日 〔社〕〔陸奥文久山札代四百文〕	陸奥国文久山札代四百	陸奥国文久山	文久山日払所		銀400文	1枚	裏面に「金代到着次第此手形江引替渡可申候事」とあり	
721		〔社〕〔山城真景御札銀一匁〕	山城国	華頂出版会所		銀1匁	2枚		
722		〔社〕〔紀伊高野山大徳院札銀一匁〕	大和国	大徳院役所、引替請負御貸附用所		銀1匁	2枚	裏面に「南都改」とあり	
723		〔社〕〔紀伊高野山大徳院札銀一匁〕	大和国	大徳院役所、引替請負会所		銀1匁	1枚	裏面に「南都改」とあり	
724		〔社〕〔山城御殿御札銀一匁〕	大和国	吉弘御殿御台所御賄方、和朴御用所		銀1匁	1枚		
725		〔社〕〔山城御殿札銀三分〕	大和国	吉弘御殿御台所御賄方、和朴御用所		銀3分	1枚		
726		〔社〕〔山城御室御所札銀五分〕	大和国	弓替本清左衛門		銀5分	1枚		
727	丙寅	〔社〕〔山城六條御殿札銀一匁〕	大和国	六條御殿御用達御手形検証		銀1匁	1枚		
728		〔社〕〔大和鑿運社札銀一匁〕	大和国	伴都公室平右衛門		銀1匁	26枚	裏面に「御寄附金御手形」とあり	
729		〔社〕〔大和鑿運社札銀一匁〕	大和国	鑿運社役所、引換所南都御符時所		銀1匁	1枚	裏面に「御寄附金御手形」とあり	
730		〔社〕〔大和鑿運社札銀五分〕	大和国	鑿運社役所、引換所河州古市七役所		銀5分	2枚	裏面に「御寄附金御手形」とあり	
731		〔社〕〔大和善多院札銀一匁〕	大和国	喜多院殿、弓替所御台所御助方		銀1匁	9枚		
732	丙寅	〔社〕〔大和興福院札銀一匁〕	大和国	興福院聖壽米納会所・土市郡新富寺住屋年寄総百姓		銀1匁	9枚		
733		〔社〕〔大和金春米会所札銀一匁〕	大和国	米謹負中・村坊城村坂原庄屋生管持百姓、和州金春米会所・御持所		銀1匁	1枚	いわゆる「金春札」	
734		〔社〕〔大和修南院札銀一匁〕	大和国	草郡修南院殿役所、引替所御台所御方		銀1匁	1枚		
735		〔社〕〔大和法華寺札銀一匁〕	大和国	法華寺御所御台所御前御引券内持願引		銀1匁	1枚		
736		〔社〕〔大和松塚有井村札銀一匁〕	大和国	利州松塚有井町松塚百姓之請負近家納米会所		銀1匁	1枚		
737		〔社〕〔大和三輪神社札銀一匁〕	大和国	社領惣百姓		銀1匁	1枚		
738		〔社〕〔三河長沢札銀三分〕	大和国	弓替所春井町帶屋久七		銀3分	1枚	飛地通用札	
739	庚申 6月	〔社〕〔紀伊高野山大徳院札銀一匁〕	大和国稻笛	和州御宿高多清右衛門、高野山大應院御賃役所		銀1匁	2枚		
740		〔社〕〔大和佐保山札銀一匁〕	大和国佐保山	弓替米会所・佐保山御賃役者左衛門		銀1匁	1枚		
741		〔社〕〔銀一匁預り〕	大和国西社	元・中川他八・坂内忠右衛門		銀1匁	2枚		
742		〔社〕〔銀預り〕	大和国西社	元・中川他八・坂内忠右衛門		1枚		紙面アレのため額面判読不能	
743		〔社〕〔大和鴨頭守札銀一匁〕	大和国鴨内	安治山斯所、出張請負米会所		銀1匁	3枚		

## I 日本 1近世 ①原題なし 札

史料番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		所領額	面積	史料員数	備考
				(社元／交換所)	宛所				
744	寅 12月	〔社〕(大和大峯当山札銀一匁)	大和国吉野郡	大和方先達取詣後野田敷馬		銀1匁	2枚		
745		〔社〕(銀三匁七分)	領下村	古賀平左衛門		銀3匁7分	1枚		
746		〔社〕(約銭十文預り)		上田店		銭10文	1枚		
747		〔社〕(約銭三十文預り)		上田店		銭30文	1枚	裏面に「油代」とあり	
748		〔社〕(約銭五十文預り)		上田店		銭50文	1枚	裏面に「油代」とあり	
749	巳 7月	〔社〕(御肴)		魚世話方			1枚		
750		〔社〕		大坂屋			1枚	紙面アレのため額面等判読不能、新見譲札か	
751		〔社〕		大坂屋			1枚	紙面アレのため額面等判読不能、新見譲札か	
752		〔社〕(銭預り切手)		御勝手店		銭10文	2枚		
753		〔社〕(小野万人講)		小野出張		米1升	1枚	表面に「此手形六十四枚金一両相渡可申候」とあり	
754		〔社〕(銀一分)		会所		銀1分	3枚		
755	卯 12月 22日	〔社〕(米預り切手)		掛庄左衛門	渡辺源次郎	米4斗4升	1枚	表面に紙1枚を貼付	
756	辰 5月 12日	〔社〕(八錢二厘)		勝川屋久藏		8銭2厘	1枚	表面に「仕入手形」とあり、元禄期発行か。	
757		〔社〕(紙方札銀三匁)		紙方		銀3匁	1枚		
758		〔社〕(紙方札銀五分)		紙方		銀5分	1枚		
759		〔社〕(銀札預り切手)		紙方		銀1匁	1枚		
760		〔社〕(銀札預り切手)		紙方		銀札20目	1枚		
761		〔社〕(銀札預り切手)		紙方		銀札5分	1枚		
762		〔社〕(みりん預り)		木田屋中			1枚		
763		〔社〕(銀4匁預り)		木村		銀10匁	1枚		
764	戌 4月 19日	〔社〕(銀預り切手)		具足屋七左衛門	買主伊勢屋 勘兵衛	銀405匁	1枚		
765		〔社〕(銀一分)		黒部武右衛門・砂田文治		銀1分	1枚		
766		〔社〕(銀一匁預り二付)		諱元		銀1匁	1枚		
767		〔社〕(銀札預り切手)		諱元		銀札1匁	1枚		
768	巳 10月	〔社〕(金一分)		国益方引替		金1分	1枚		

## I 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料番号 (西暦)	発行年次 年(和暦) 月 日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		宛 所	額 面	史料員数	備 考
				(利元／交換所)					
769		〔札〕(銅一人)		小林		荷1人	1枚		
770	戊	〔札〕(銅一人)		小林		荷1人	1枚		
771		〔札〕		坂銀利三			1枚		
772	庚申	12月 〔札〕(銀十匁)	庄屋			銭10匁	1枚		
773		〔札〕(銭二十四文)	銭預所			銭24文	1枚		発行地名等不詳、浜田藩札か
774		〔札〕(約銭十文預り)	たけ			銭10文	1枚		
775		〔札〕(約銭十五文預り)	太屋・たけ			銭15文	1枚		
776		〔札〕(約銭二十文預り)	竹			銭20文	1枚		
777		〔札〕(銭三分預り)	天口家正勘場			銭3分	1枚		
778	卯	12月 24日 〔札〕(銅山方人足切手)	銅山方			手代2人	1枚		発行地名は秋田か
779	丑	〔札〕(銭二百文預り)	中屋米藏			銭200文	1枚		
780		〔札〕(二十文預り)	長良屋			銭20文	1枚		
781		〔札〕(銭百文)	二宮・河内			銭100文	1枚		裏面に「預り証」とあり
782		〔札〕(銭一貫文)	二宮・河内			銭1貫文	1枚		裏面に「預り証」とあり
783		〔札〕(銭二百文)	二宮・河内			銭2貫文	1枚		裏面に「紙代預り」とあり
784		〔札〕(銭一貫文)	二宮・河内			銭1貫文	1枚		裏面に「紙代預り」とあり
785		〔札〕(銀一匁)	引替所			銭1匁	1枚		
786		〔札〕(銀十匁)	引替所			銭10匁	1枚		紙面アレのため発行地名等判読不能
787		〔札〕(銀一分)	引替所椿井町帶屋文七			銀1分	1枚		
788	巳	3月 〔札〕(銅一人)	町万年番			行田屋安兵衛	1枚		発行地名の記載なし
789		〔札〕(銭五百文)	松屋好兵衛			銭500文	1枚		
790		〔札〕(上好油預り)	松永吉井店			銭5分	1枚		
791	戊午	6月 27日 〔札〕(銀一貫預り)	村上			銀1貫目	1枚		表面に「翌二八日河作渡」とあり
792		〔札〕(永一匁切手)	木融通			水1匁	1枚		額面は史料表記のまま
793	寅	6月 23日 〔札〕(十石衝門店札)	勇次郎外二四人				1枚		

史料番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名 〔札〕(会所札)	発行者名 (札元／交換所)		宛所	額面	史料員数	備考
				会所	(札元／交換所)				
794		〔札〕(錢二十文)					銭20文	1枚	紙面アレのため額面等判読不能
795		〔札〕(錢三十文)					銭30文	1枚	発行地名等不詳、裏面に「米二合預」とあり 浜田瀬札か
796		〔札〕(錢百文)					銭100文	1枚	発行地名等不詳、裏面に「米三合預」とあり 浜田瀬札か
797		〔札〕(錢二百文)					銭200文	2枚	発行地名等不詳、裏面に「米一升預」とあり 浜田瀬札か
798		〔札〕(錢五百文)					銭500文	1枚	発行地名等不詳、裏面に「米二升預」とあり 浜田瀬札か
799		〔札〕(錢五百文)					銭5文	1枚	発行地名等不詳、裏面に「米五升預」とあり 浜田瀬札か
800		〔札〕(錢五文)					銭20文	1枚	豊後国日田領札か
801		〔札〕(錢札錢二十文)							豊後国日田領札か
802		〔札〕						1枚	紙面アレのため額面等判読不能、中津瀬札か
803		〔札〕(錢預り切手)					銭200文	1枚	表面に「郵内銀融通」押印あり
804		〔札〕(銀五匁)					銀5匁	1枚	福業私札か
805		〔札〕(竹路一ツ)					竹路一ツ	1枚	
806		〔札〕(錢一貫二百四十八文)					銭1貫248匁	1枚	裏面に「以此券ハ枚換金一匁者也」とあり
807		〔札〕(預銀三分)					銭3分	1枚	紙面アレのため判読不能
808		〔札〕(預銀二分)					銭2分	1枚	紙面アレのため判読不能
809		〔札〕(錢百文預り)					銭100文	1枚	
810	4月 4日	〔札〕(別府行十錢二厘)					10銭2厘	1枚	額面は史料表記のまま
811		〔札〕						1枚	表面に「通券」とあり
812		〔札〕						1枚	表面に「通」とあり
813		〔札〕(錢五分預り)					銭5分	1枚	
814	丁巳	〔札〕(酒五合)					酒5合	1枚	
815		〔札〕(銘三十文)					銭30文	1枚	
816	15年 1月 1日	〔札〕(十銭歩)					10銭歩	1枚	額面は史料表記のまま
817	174年 1月 1日	〔札〕(二銭歩)					2銭歩	1枚	額面は史料表記のまま
818		〔札〕(三分)					3分	1枚	

## I 日本 1 近世 ①原題なし 札

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦) 月 日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
819	戊 3月 28日	〔札〕(初五久良)					1升	1枚	
820		〔札〕(七友五分)					7匁5分	1枚	
821		〔札〕(十五匁)					15匁	1枚	
822		〔札〕(三十九匁)					39匁	1枚	
823		〔札〕(米代銀三匁七分五厘)					銀3匁7分5厘	1枚	
824		〔札〕(銀五分)					銀5分	1枚	紙面アレのため発行地名等判読不能、表面に「正銀札」押印あり
825		〔札〕(銀十匁)					銀10匁	1枚	表面に「町方」押印あり
826		〔札〕(銀五分)					銀5分	1枚	発行地名・発行者名等の記載なし
827	庚申	〔札〕(金一分)					金1分	1枚	
828		〔札〕(日役五人)					日役5人	1枚	発行地名・発行者名等の記載なし
829		〔札〕(銀二匁)					銀2匁	1枚	発行地名等不詳
830		〔札〕(銭十五文目)					銭15文目	2枚	融通切手か
831		〔札〕(銭一文目)					銭1文目	1枚	融通切手か
832		〔札〕(永一分)					永1分	1枚	紙面は史料表記のまま、表面に「村盛通」とあり
833		〔札〕(銭五分預り)					銭5分	1枚	紙面アレのため発行地名等判読不能
834		〔札〕(銭一匁)					銭1匁	1枚	紙面アレのため発行地名等判読不能
835		〔札〕(銭三分預り)					銭3分	1枚	紙面アレのため発行地名等判読不能
836		〔札〕(銭二十文)					銭20文	1枚	
837		〔札〕(銭二十四文)					銭24文	1枚	
838		〔札〕(銭一ふん)					銭1分	2枚	裏面に「米切手」とあり
839		〔札〕(米預り切手)					米3合	1枚	紙面アレのため発行地名等判読不能

## 1 日本 1 近世 ①原題なし 切手

史料番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		所額	面額	史料員数	備考
				(社元／交換所)	宛所				
840	1704年(元禄17年)1月晦日	〔切手〕(米預り)		清筋左衛門・河雪武助・曾根	納屋庄七	米10石	1枚	表面に「古市米藏」とあり	
841	1856年(安政3年)12月	〔切手〕(薪預り)	鷺木村	鷺木村地下		薪1俵半	1枚	表面に「他村不用六拾文引」とあり	
842	1870年(明治3年)11月	〔切手〕(銭預り)	漆町二丁目	奥塙社	漆町二丁目 白石新兵衛	銭100目	1枚		
843	1881年(明治14年)3月	〔切手〕(桐油預り)	出雲国能義郡	秦須藤改 秦出雲国能義郡山佐鑑、		桐油3号	1枚	表面に「山内銀」とあり	
844	1881年(明治14年)3月	〔切手〕(豆腐預り)	出雲国能義郡	秦須藤改 秦出雲国能義郡山佐鑑、		豆腐1丁	1枚	表面に「山内銀」とあり	
845	9月	〔切手〕(酒預り)	伊予国宇和郡			酒1合	1枚	裏面に「岳印」とあり	
846	9月	〔切手〕(酒預り)	伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒1合5勺	1枚	裏面に「邮印」とあり	
847	9月	〔切手〕(酒預り)	伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒2合5勺	1枚	裏面に「食印」とあり	
848	9月	〔切手〕(酒預り)	伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒2合5勺	1枚	裏面に「仁印」とあり	
849	9月	〔切手〕(酒預り)	伊予国宇和郡	宇和清水酒店		酒5勺	1枚	裏面に「此印」とあり	
850		〔切手〕(酒預り)	伊予国宇和島徳城			酒5合	1枚		
851		〔切手〕(酒預り)	伊予国宇和島松丸	米脂酒店		酒5合	1枚	裏面に「三十三日」押印あり、裏面に「宇和島松丸口米倉」押印あり	
852	10月10日	〔切手〕(米精取手形)	伊予国温泉郡北斎院村	清水齋	津留中	米10俵	2枚		
853		〔切手〕(米精取手形)	伊予国温泉郡高岡村	清水齋	津留中	米10俵	1枚		
854	未	10月10日	〔切手〕(米精取手形)	伊予国温泉郡土居田村	清水齋	津留中	1枚		
855	未	10月10日	〔切手〕(米精取手形)	伊予国温泉郡南斎院村	清水齋	津留中	1枚		
856		〔切手〕(酒預り)	伊予国松山志津川町	加賀屋酒店		白滝1斗	1枚		
857		〔切手〕(金札米切手)	加賀国金沢	金沢		米20俵	4枚		
858	丑	12月	〔切手〕(喜撰八判引預り)	加賀国金沢専芳町	御用御茶所油屋安兵衛	喜撰8半引	1枚		
859	亥	7月13日	〔切手〕(錢八十五銭十匁預)	連池町上之丁	連池町上之丁三増屋伝七	久屋弁七	銭85銭0匁	1枚	
860			〔切手〕(金札二百斤)	肥前国唐津	唐津鐵		石炭200石	1枚	肥前開港行船裏面に此町甚ハ櫻岩ノ延シテ鐵山鑿人頭リ大波三井九條人等ヲナレハ交換セ入ス
861			〔切手〕(金札米切手)	福岡県田川郡	豊國製灰		米30俵	1枚	福岡開港行船裏面に此町甚ハ櫻岩ノ延シテ鐵山鑿人頭リ大波三井九條人等ヲナレハ交換セ入ス
862			〔切手〕(金預り)	豊後国岡	岡藏		米30俵	1枚	
863	乙巳	12月	〔切手〕(金預り)	陸中国盛岡	井筒屋権右衛門		金2歩	1枚	
864	丙午	12月	〔切手〕(金預り)	陸中国盛岡	井筒屋権右衛門		金2歩	1枚	

1 日本 1 近世 ①原題なし 切手

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		宛 所	額 面	史料員数	備 考
				(札元／交換所)					
865		[切手](酒預り)		奥藤酒店			酒5合	1枚	表面に「沢ノ井」とあり
866	丁巳	[切手](酒預り)	粋屋			酒1合	1枚	発行地名は伊予国北宇和郡吉野村か 肩分	発行地名は伊予国北宇和郡吉野村か、
867	丁巳	[切手](酒預り)	粋屋			酒1升	1枚		
868	丁巳	[切手](酒預り)	粋屋			酒2合	1枚		
869		[切手](酒預り)	小西			酒5合	1枚		
870	酉	[切手](米一石預り)	斎田船七			米1石	1枚		
871		[切手](鰯預り)	有屋彦兵衛			鰯1枚	1枚		
872	寅	4月	[切手](元錢札歩付貸)	歩附貸札番改、鹿屋金兵衛 取次井口屋 半助			錢札21貫目	1枚	
873	丑	11月	[切手](元錢札歩付貸)	歩附貸札番改、鹿屋金兵衛 取次屋市 兵衛			錢札26貫目	1枚	
874			[切手](魚代預り)	柳原龍太			錢120文	1枚	
875			[切手](魚代預り)	柳原惣治			錢1貫文	1枚	
876	卯		[切手](錢預り)				法屋長兵衛	1枚	
877	巳		[切手](錢預り)				法屋長兵衛	1枚	
878	亥	11月 13日	[切手](米一俵預り)				米1俵	1枚	表面に「江戸繩小人友蔵市場職御年貢立」とあり、裏面に「浦 地左五郎屋兄藤兵衛」とあり
879			[切手](払米)				米3俵	1枚	

1 日本 1 近世 ①原題なし 手形

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		宛 所	額 面	史料員数	備 考
				(札元／交換所)					
880	未	12月 18日	[手形](八田職未納米手形 伊勢國八田)	伊勢國八田	用度課催少属	伊東政九渡		1枚	表面に「八田職出来」とあり、裏面に「徳田大属」とあり
881			[手形](正札預り)	丹波国	和久嘉右衛門、万小間物所 義信齋吉	萩野善七	正札5匁	1枚	
882			[手形](正札預り)	丹波国	和久嘉右衛門、万小間物所 義信齋吉	萩野善七	正札10匁	1枚	
883	卯	11月	[手形](米預り)		加幡又市・本店新左衛門	熊谷清兵衛	米5俵	1枚	裏面に「三月二十八日三條屋角兵衛」とあり

1 日本 1 近世 ①原題なし 羽書

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月	日						
884	1868年	明治元年			[山田羽書銀一匁]	伊勢国山田	勢州山田羽書引替所	銀1匁	2枚	
885					[松坂羽書銀一匁]	伊勢国松坂	松坂羽書總中・御為替替組所	銀1匁	1枚	
886					[松坂羽書銀二匁]	伊勢国松坂	松坂羽書總中・御為替替組長 合川次郎兵衛・長井嘉左衛門・坂田五郎兵衛・小津清左衛門・平坂田五郎兵衛・殿村佐五平	銀2匁	1枚	
887					[松坂羽書]	伊勢国松坂	銀1匁	紙面アレのため額面等判読不能	1枚	

1 日本 1 近世 ②原題あり

史料 番号	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年 (西暦)	年(和暦)	月	日						
888	1620年	元和6年	9月	15日	切手之覚書(發行殘高書上)				1枚	
889	1784年	天明4年	12月		請取申米之事(米請取手形)	稻生田為右衛門	近藤茂八	米1俵	1枚	裏面に「店子仁五右衛門」とあり
890	1784年	天明4年	12月		請取申米之事(米請取手形)	山中又右衛門	近藤茂八	米1俵	1枚	裏面に「林弥五兵衛」とあり
891	1784年	天明4年	12月		請取申米之事(米請取手形)	稻生田為右衛門	近藤茂八	米1俵	1枚	裏面に「店子仁五右衛門 米受取申候以上安永与兵衛」
892	1784年	天明4年	12月		請取申米之事(米請取手形)	稻生田為右衛門	近藤茂八	米2斗	1枚	裏面に「店子仁五右衛門」
893	1790年	寛政2年	12月		請取申米之事(米請取手形)	戸村政右衛門・闇田左次兵 衛・高井兵左衛門	御代官所	米1斗5升	1枚	裏面「柴田五郎右衛門 松本義兵衛 池田庄左衛門」
894	1803年	享和3年	11月	12日	年貰米皆済手形之事	横田村	千住院代官	柳田小兵	米1石2斗	1枚
895	1816年	文化13年			預金預り切手	土佐国	高岡屋久次右衛門	高岡屋新右 衛門	銀8錢10匁	1枚
896	1832年	天保3年	3月		預切手(米預り)	豊後國速見郡	中依頼会所	米5升	1枚	裏面は史料表記のまま
897	1857年	安政4年			御鉄山座札(錢預り切手)		御鉄山座	錢1厘	1枚	
898	1857年	安政4年			御鉄山座札(錢預り切手)		御鉄山座	錢2厘	1枚	
899	1857年	安政4年			御鉄山座札(錢預り切手)		御鉄山座	錢3厘	1枚	
900	1862年	文久2年	12月		請取申米之事(米請取手形)	石丸赤之丞・中村善之助	御代官所		2枚	裏面の記入なし
901	1868年	明治元年	12月		覺(銭預り手形)	三木町	中嶋德右衛門	福田屋太兵 衛	銀50匁	1枚
902	1868年	明治元年	12月		覺(銭預り手形)	三木町	三木町役人中	福田屋太兵 衛	銀50匁	1枚
903					所方指当手形(越中織 波札錢百文)			銭100文	1枚	虫損のため読み行者名等判読不能

1 日本 1 近世 ②原題あり

史料 番号 (西暦)	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (社元／交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年(和暦)	月	日			(社元／交換所)	(社元／交換所)				
904				所方指引当差手形(越中礪波郡福野 波丸城二百文)	越中国礪波郡福野				銭200文	1枚	虫押のため発行者名等判読不能
905	巳	8	月	寛(銭札一貫文預り手形)	越中国富山二番町	吉川屋八十助、弓替所阿音 屋	町御令味所	錢札1貫文	1枚		
906	巳	8	月	寛(銭札一貫文預り手形)	越中国富山二番町	吉川屋八十助、弓替所阿音 屋	町御令味所	錢札1貫文	1枚		
907				反物先捌切手	播磨国神戸	唐反物会社					
908	亥	12	月	寛(納米四石二俵預り手形)	市場村	小山林作出廣中・狩山夢 介・近藤馨五郎	市場村庄屋 組頭		米4石2俵	1枚	表面に「仙石勧左衛門殿江可破相渡候」とあり 発行地名は史料表記のまま、紙面アレのため顔面等判読不能
909				米切手	但気郡	引替会所手辻	惣町取扱講 人			1枚	
910	亥	6	月	寛(譲加入銀請取手形)	水戸宿	水戸宿仕法方譲主附	惣町取扱講 人	御郡御役所	銭648文目	1枚	
911	戊	5	月	寛(譲加入銀請取手形)	水戸宿	水戸宿仕法方譲主附	惣町取扱講 人	御郡御役所	銭524文目	1枚	
912	巳	8	月	寛(銭札預り手形)	四方	四方浦屋德右衛門、引替所	御郡御役所	御郡御役所	銭札1貫文	1枚	発行地名は越中国富山四万町分
913	亥	10	月	寛(一貫文預り二付)		岩瀬屋嘉衛門		御はた	銭1貫文	1枚	
914	巳	8	月	寛(銭札預り手形)		浪屋徳右衛門		御郡御役所	銭札1貫文	1枚	
915	丑	6	月	端書(米百俵金貸付手形)		越後屋弥兵衛		取次阿波屋 又兵衛	銭4貫150 目	1枚	
916	午	1	月	寛(朱預り切手)		御藏所、叶塚甚			米2升	1枚	
917	午	1	月	寛(米預り切手)		御藏所、叶塚甚			米5合	1枚	
918	午	1	月	寛(米預り切手)		御藏所、叶塚甚			米5合	1枚	
919	午	1	月	寛(米預り切手)		御藏所、叶塚甚			米5合	1枚	
920	酉	9	月	寛(年貢銀請取手形)		加賀屋会所		惣屋太右衛 門	銭1貫文目	1枚	
921		12	月	寛(年貢銀請取手形)		加賀屋会所		今在家源兵 衛	銭2貫42文 目	1枚	
922	酉			寛(銭紙五分預り切手)		龟屋千四郎			銭紙5分	1枚	
923	申	8	月	寛(金預り手形)		海部屋源三郎		来屋後平	金80両	1枚	明治期発行か
924	申	8	月	寛(金預り手形)		海部屋源三郎		来屋後平	金473匁	1枚	明治期発行か
925	申	8	月	寛(預り手形)		海部屋源三郎		来屋後平	180円	1枚	明治期発行か
926	申	8	月	寛(預り手形)		海部屋源三郎		来屋後平	300円	1枚	明治期発行か
927	未	8	月	寛(預り手形)		海部屋源三郎		来谷後平	1000円	1枚	明治期発行か
928	壬子	1	月	寛(銀百目預り)		銀札方役所		銀札100目		1枚	

1 日本 1 近世 ②原題あり

史料 番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名		所 額	面	史料員数	備考
				(社元／交換所)	宛				
929		寛(銀預り手形)		小西長左衛門・加判平兵衛郎	越後屋善太郎	銀90匁	1枚		
930		寛(銀二百四十匁預り手形)		小西長左衛門・加判平兵衛郎	越後屋善太郎	銀240匁	1枚		
931		寛(着預り切手)		米屋甚七		肴1尾	1枚		
932	巳 2月	寛(金預り手形)		米屋善三郎		御郡御役所 金1分1朱	1枚		
933	未 9月	端書(米百俵代金貸付手形)		諱岐屋兵之助		取次阿波屋喜三兵衛 銭4貫50匁	1枚		
934	子 4月	端書(米百俵代金貸付手形)		諱岐屋弥兵衛		取次阿波屋喜三兵衛 銭7貫 900目	1枚		
935	亥 3月	端書(米百俵代金貸付手形)		諱岐屋弥兵衛		取次三津屋半兵衛 銭6貫 700目	1枚		
936	未 6月	端書(米百俵代金貸付手形)		諱岐屋弥兵衛		取次三津屋半兵衛 銭4貫 500目	1枚		
937	丑 3月	端書(米百俵代金貸付手形)		諱岐屋弥兵衛		取次米屋伝兵衛 銭6貫目	1枚		
938	戌 3月	端書(米百俵代金貸付手形)		諱岐屋弥兵衛		取次茶屋伝助 銭5貫 100目	1枚		
939	子 9月	端書(米百俵代金貸付手形)		諱岐屋弥兵衛		取次備後屋次次阿波屋文兵衛 銭3貫 800目	1枚		
940	酉 3月	端書(米百俵代金貸付手形)		諱岐屋弥兵衛		取次阿波屋文兵衛 銭8貫 750目	1枚		
941	丑 9月	端書(米百俵代金貸付手形)		諱岐屋弥兵衛		取次繩屋善右衛門 銭3貫 800目	1枚		
942	巳 8月	寛(銭札預り手形)		志甫屋文右衛門		御吟味所 銭札1貫文	1枚		
943	巳 8月	寛(銭札預り手形)		志甫屋文右衛門		御吟味所 銭札1貫文	1枚		
944	庚申 6月	寛(銀引替手形)		總舎所、取次引替所覺心屋正十郎	難波屋太吉殿	銀1匁	1枚		
945	巳 8月	寛(銀札預り手形)		宝屋重右衛門		御吟味所 銭札1貫文	1枚		
946	巳 8月	寛(銀札預り手形)		宝屋重右衛門		御吟味所 銭札1貫文	1枚		
947	巳 8月 15日	寛(銀札預り手形)		田中屋百治兵衛、引替所阿智屋	御郡御役所	銀1貫文	1枚		発行地名は越中国富山か
948	巳 8月 16日	寛(銀札預り手形)		田中屋与治兵衛	御郡御役所	銀1貫文	1枚		発行地名は越中国富山か
949	巳 8月	寛(銀札預り手形)		有田屋岩次郎、引替所阿智屋	御吟味所	銀1貫文	1枚		裏面に8ヶ所印あり
950		記號(引請証憑通印)		引請入伊沢左助		1枚			
951	卯 12月 22日	預り(米預り切手)		有施三喜之助	掛庄屋	米2斗2升	1枚		
952	壬申 10月 晦日	寛(金八両三歩預り手形)		船橋清左衛門	竹原兵衛	金8両3歩	1枚		裏面「竹屋町烏丸東入吉田清五郎 十月晦日」
953	壬申 10月 晦日	寛(金十両預り手形)		船橋清左衛門	竹原兵衛	金10両	1枚		裏面に「十月三十日近野屋」とあり

史料番号 (西暦)	発行年次				史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年(和暦)	月	日	月(金九両預り手形)							
954	壬申	10月	晦日	寛(金九両預り手形)		絹幡清左衛門	竹原兵衛	金9両	1枚		裏面に「十一月朔日平井」とあり
955				記(酒預り切手)		松原屋		酒5合	1枚		
956	丙辰	12月	18日	寛(銀預り手形)		木綿屋二兵衛	魚屋甚四郎	銀1匁	1枚		
957				寛(銀預り手形)		宿居屋右衛門	御郡御役所	銀札2貫文	1枚		
958	己巳	8月		寛(銀預り手形)		宿居屋右衛門	御吟味所	銀札2貫文	1枚		
959	子午	4月	22日	寛(米札預り手形)		吉沢屋文次郎	御吟味所	金1歩	1枚		
960				寛(米札預り手形)		樂山太右衛門	中辻吉兵衛	米札2枚	1枚		

## 1 日本 2 近代 ①原題なし

史料番号 (西暦)	発行年次				史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年(和暦)	月	日	月(金一両)							
961	慶応4年			[太政官礼金一両]	武藏國江戸	太政官会計局		金1両	2枚		裏面に「慶応戊辰發行通用十三年限」とあり
962	1869年 嘉永2年			[大坂為替会社紙幣金一両]	攝津國大坂	大坂為替會社		金1両	1枚		
963	1872年 明治5年	2月		[新紙幣1錢]		大日本政府大蔵省		10銭	1枚		明治通宝
964	1872年 明治5年	2月		[新紙幣二十銭]		大日本政府大蔵省		20銭	1枚		明治通宝
965	1872年 明治5年	2月		[新紙幣半円]		大日本政府大蔵省		半円	1枚		明治通宝
966	1877年 甲子年	6月		[西郷丸五十銭]	宮崎県佐土原	軍務所		50銭	1枚		
967	1881年 甲子年			[改造紙幣二十銭]		大日本帝國政府		20銭	1枚		
968	1883年 甲子年	7月		[日本銀行完換銀券旧一円]		日本銀行		1円	1枚		
969	1886年 甲子年	11月	1日	[切手](五十銭)	伯耆國八橋郡六尾村	竹中權三郎	50銭	1枚			裏面に「越後縣十郎殿」とあり、裏面に5厘証券印紙を貼付
970	1889年 甲子年	1月		[日本銀行完換銀券改造一円]		日本銀行		1円	3枚		記番号書体改正分
971	1891年 甲子年	6月	20日	[切手](五十銭)	伯耆國八橋郡六尾村	幸田勝	50銭	1枚			裏面に「右金額前同人又ハ此切手持參人へ御拵渡可有之候也」
972	1897年 甲子年	9月	4日	[預り証書](二十五銭)	愛媛県	株式会社大洲商業銀行野村	緒方陸朗	25銭	1枚		
973	1898年 甲子年	12月	31日	[預り証書](五十銭)	愛媛県	株式会社大洲商業銀行野村	緒方陸朗	50銭	1枚		
974	1904年 甲子年			[日露戰爭軍用手票銀十銭]		大日本帝國政府		10銭	1枚		

日本 2 近代 ①原題なし

史料番号	発行年次			史料名 (原題／(仮題))	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		額面	史料員数	備考
	年 (西暦)	月	日			宛所				
975	1904年 明治37年	6月	1日	(切手)(五十銭) 〔原題〕(仮題)	河野製糸部	合名会社河野本店	50銭	1枚		
976	1905年 明治38年	6月	1日	(切手)(一円) 〔原題〕(仮題)	河野製糸部	合名会社河野本店	1円	1枚	裏面に1銭収入印紙を貼付	
977	1917年 大正6年	8月	27日	愛媛県宇和島町 〔原題〕(仮題)	宇和島運輸株式会社	株式会社大瀬銀行伊集院支店	1円	1枚		
978	1939年 昭和14年	3月		〔日華事變軍用手票丁号五 銭〕 〔原題〕(仮題)	大日本帝国政府		5銭	1枚		
979	1944年 昭和19年			〔日華事變軍用手票丙号百 円〕 〔原題〕(仮題)	大日本帝国政府		100円	1枚		
980	1944年 昭和19年			〔大日本帝國政府防護券一 円券〕 〔原題〕(仮題)	大日本帝国政府		100円	1枚		
981	1944年 昭和19年			〔切手〕(一円) 〔原題〕(仮題)	青島満洲株式会社取扱貿易金井十 郎・小瀬俊彦監修太郎	取扱営業支配人市川政吉	1円	1枚	裏面に「昭和二十年十二月三十一日迄有効」とあり	
982				愛媛県 〔原題〕(仮題)	東京市京橋区尾張町二丁目 十六、十七、十八、十九番地		50銭	1枚	裏面アレのため発行者名判読不能、年月日は空欄。表面に2銭 収入印紙を貼付	
983				〔切手〕(五十銭) 〔原題〕(仮題)	横浜国大阪安堂寺町堺筋西 十六、島津寺町堺筋西へ入宝山		寿司1箱	1枚	表面に「銅錢二十枚」押印あり	
984				〔切手〕(寿司引替) 〔原題〕(仮題)	吳海軍工廠職工共濟会 貢金十銭券	吳海軍工廠職工共濟会	10銭	1枚		
985				〔吳海軍工廠職工共濟會購 買券金十銭券〕 〔原題〕(仮題)	広島県吳市	吳海軍工廠職工共濟会	20銭	1枚		
986				〔吳海軍工廠職工共濟會購 買券金二十銭券〕 〔原題〕(仮題)	広島県吳市	吳海軍工廠職工共濟会	50銭	1枚		
987				〔探査領印証〕(五十銭) 〔原題〕(仮題)	広島県吳市	三井大蔵田鉱	30銭	1枚		
988				〔探査領印証〕(三十銭) 〔原題〕(仮題)	福岡県田川郡	三井大蔵田鉱	石炭50斤	1枚		
989				〔探査領印証〕(石炭五十斤) 〔原題〕(仮題)	福岡県田川郡	三井大蔵田鉱	石炭100斤	1枚		
990				〔探査領印証〕(石炭百斤) 〔原題〕(仮題)	福岡県田川郡	堀川鐵業所植木第五坑配給 所	1円	1枚		
991				〔切手〕(金一円) 〔原題〕(京釜鉄道株式会社 受負人組合五十文券)	京釜鉄道株式会社受負人組合五十文券 〔原題〕(仮題)	京釜鉄道株式会社受負人組合五十文券 〔原題〕(仮題)	50文	1枚		
992				〔切手〕(京釜鉄道株式会社 受負人組合百文券)	京釜鉄道株式会社受負人組合百文券 〔原題〕(仮題)	京釜鉄道株式会社受負人組合百文券 〔原題〕(仮題)	100文	1枚		
993				〔切手〕(京釜鉄道株式会社 受負人組合五百文券)	京釜鉄道株式会社受負人組合五百文券 〔原題〕(仮題)	京釜鉄道株式会社受負人組合五百文券 〔原題〕(仮題)	500文	1枚		
994				〔日華事變軍用手票戊号一 銭〕 〔原題〕(仮題)	大日本帝国政府		1銭	1枚		
995				〔太平洋戦争軍用手票南方開 発金庫券〕(一セント半)	南方開發金庫		1セント半	1枚		
996				〔小額政府紙幣十銭〕 〔原題〕(仮題)	大日本帝国政府		10銭	2枚	大正6年制定	
997				〔小額政府紙幣五十銭〕 〔原題〕(仮題)	大日本帝国政府		50銭	1枚	昭和13年6月制定	
998				〔小額政府紙幣五十銭〕 〔原題〕(仮題)	大日本帝国政府		50銭	3枚	昭和17年10月制定	

## 1 日本 2 近代 ①原題なし

史料 番号 (西暦)	発行年次 (年(和暦) 月 日)			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名 (札元／交換所)	発行者名 (札元／交換所)		額 所 宛 面	史料員数	備 考
	年(和暦)	月	日			所	額			
1000				〔日本銀行券い十銭〕	日本銀行		10銭	2枚	昭和19年10月制定	
1001				〔日本銀行券い五銭〕	日本銀行		5銭	2枚	昭和19年10月制定	
1002				〔日本銀行券い一円〕	日本銀行		1円	1枚	昭和19年11月制定	
1003				〔日本銀行券A百円〕	日本銀行		100円	1枚	昭和21年2月制定	
1004				〔日本銀行券A十円〕	日本銀行		10円	3枚	昭和21年2月制定	
1005				〔日本銀行券A一円〕	日本銀行		1円	2枚	昭和21年3月制定	
1006				〔小額政府紙幣A五十銭〕	日本政府		50銭	1枚	昭和21年3月制定	
1007				〔日本銀行券A五円〕	日本銀行		5円	1枚	昭和21年3月制定	
1008				〔日本銀行券A十銭〕	日本銀行		10銭	1枚	昭和22年9月制定	
1009				〔小額政府紙幣B五十銭〕	日本政府		50銭	1枚	昭和23年3月制定	
1010				〔日本銀行券A五銭〕	日本銀行		5銭	1枚	昭和23年5月制定	
1011				〔日本銀行券B百円〕	日本銀行		100円	2枚	昭和28年11月制定	
1012				〔日本銀行券C五百円〕	日本銀行		500円	2枚	昭和44年5月制定	

## 1 日本 2 近代 ①原題なし

史料 番号 (西暦)	発行年次 (年(和暦) 月 日)			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名 (札元／交換所)	発行者名 (札元／交換所)		額 所 宛 面	史料員数	備 考
	年(和暦)	月	日			所	額			
1013	1884年 明治17年 11月 7日	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本 間健治	佐藤石太郎	米40俵	1枚	裏面に「明治十八年七月二十六日 表書ノ依数正ニ 小倉金 蔵」とあり		
1014	1884年 明治17年 11月 17日	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本 間健治	佐藤長八	米20俵	1枚	裏面に「明治十八年十一月六日 表書ノ依数正ニ 吉村清兵 衛」とあり		
1015	1884年 明治17年 11月 27日	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本 間健治	鎌谷德太郎	米20俵	1枚	裏面に「明治十八年六月十三日 表書ノ依数正ニ 早川貞之 助」とあり		
1016	1884年 明治17年 11月 28日	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本 間健治	高橋藤松	米10俵	1枚	裏面に「明治十八年八月二十二日 表書ノ依数正ニ 受取候也 石川善兵衛」とあり		
1017	1884年 明治17年 11月 29日	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本 間健治	佐藤石太郎	米40俵	1枚	裏面に「明治十八年七月一日 表書ノ依数正ニ 大宏長治 郎代力藏」とあり		
1018	1884年 明治17年 12月 12日	証(朱預り手形)		預り主本間光則・検査人本 間健治	伊藤仁助	米50俵	1枚	裏面に「明治十九年九月三日 表書ノ依数正ニ 受取候也 石川 善兵衛」とあり		
1019	1886年 明治19年 1月 8日	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本 間健治	角田佐次兵 衛	米20俵	1枚	裏面に「明治十九年九月二十六日 表書ノ依数正ニ 受取 木村」とあり		
1020	1886年 明治19年 1月 8日	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本 間健治	阿部憲治	米50俵	1枚	裏面に「明治十九年九月二十一日 表書ノ依数正ニ 受取 斎藤」とあり		

## 1 日本 2 近代 ①原題なし

史料 番号 (西暦)	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		額 所 面	史料員数	備 考
	年(和暦)	月	日			宛	所			
1021	1883年 (明治19年)	1月	8日	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本間施治	池田友吉	米50俵	1枚	裏面に「明治十九年八月二十九日 表書ノ儀數正ニ受取 斎藤長蔵」とあり
1022	1886年 (明治19年)	11月	3日	証(米預り手形)		預り主本間光則・検査人本間施治	荒木末太郎	米10俵	1枚	裏面に「明治二十年十一月二十九日 表書ノ儀數正ニ請取 本間光幸」とあり
1023	1893年 (明治26年)	12月	3日	証(米預り手形)		難井田米軍株式会社預り主	須藤徳兵衛	米25俵	1枚	裏面に「表書ノ儀數正ニ請取 明治二十七年七月二十日 本間長太郎」とあり
1024	1894年 (明治27年)	7月	16日	証(米預り手形)		難井田米軍株式会社預り主	本間光輝	米25俵	1枚	裏面に「表書ノ儀數正ニ請取 明治二十七年八月二十八日 本間長太郎」とあり
1025	1897年 (明治30年)	1月	22日	当座預金引出小切手(金四 十錢)	愛媛県宇和島町	株式会社宇和島銀行	株式会社宇和島銀行大販店	40銭	1枚	裏面に「6厘証券印紙を貼付
1026	1897年 (明治30年)	1月	26日	当座預金引出小切手(金六 十錢)	愛媛県宇和島町	株式会社宇和島銀行	株式会社宇和島銀行大販店	60銭	1枚	裏面に「5厘証券印紙を貼付
1027	1898年 (明治31年)	1月	3日	当座預金引出小切手(金五 十錢)	愛媛県宇和島町	株式会社宇和島銀行	株式会社宇和島銀行大販店	50銭	1枚	裏面に「7厘証券印紙を貼付
1028	1898年 (明治31年)	1月	13日	当座預金引出小切手(金三 十錢)	愛媛県宇和島町	株式会社宇和島銀行	株式会社宇和島銀行大販店	30銭	1枚	裏面に「8厘証券印紙を貼付
1029	1898年 (明治31年)	5月	26日	当座小切手(金一円)	愛媛県	緒方陸明	株式会社洲商銀行大販店	1円	1枚	表面に「5厘証券印紙を貼付
1030	1898年 (明治31年)	6月	28日	当座小切手(金五十銭)	愛媛県	緒方陸明	株式会社洲商銀行大販店	50銭	1枚	表面に「6厘証券印紙を貼付
1031	1899年 (明治32年)	10月	15日	当座小切手金五十銭	愛媛県	高岡善三郎	株式会社八幡浜商業銀行	50銭	1枚	裏面に「5厘証券印紙を貼付
1032	1903年 (明治36年)			当座小切手(金一円)	愛媛県	株式会社八幡浜商業銀行	株式会社八幡浜商業銀行	1円	1枚	発行者名「株式会社八幡浜商業」以下は切断
1033		未	6月	7日	米券(米預り切手)	揖津国大阪	大坂出張出納司	米30石	1枚	裏面に「大川屋新七買」とあり
1034				証(壽司引替切手)	宇都宮	揖津国大阪安堂寺橋通り二 安堂寺橋筋通二丁目宝山			1枚	裏面に「金五錢」押印あり
1035				証(寿司引替切手)		揖津国大阪安堂寺町堀筋西宝山			1枚	裏面に「十錢」押印あり

## 1 日本 3 種

史料 番号 (西暦)	発行年次			史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (札元／交換所)		額 所 面	史料員数	備 考	
	年(和暦)	月	日			宛	所				
1036	1870年 (明治3年)	5月		[札]					1枚	裏面「明治三年度午五月改」	
1037	1871年 (明治4年)	9月		[札]					1枚	紙面アレのため箇面等判読不能	
1038	1890年 (明治23年)	2月	4日	村近志ろ法	福岡県久留米市日吉町	田中庄次郎			1枚		
1039	明治			[札]		富田通子・柳子・豊正吉・朝臣文三郎・吉川 富多虎之助・安田義五郎・安田義重・吉川 富田通子・柳子・豊正吉・朝臣文三郎・吉川 富多虎之助・安田義五郎・安田義重・吉川				1枚	明治期発行
1040		未	12月	8日	[札] (賴母子謹番号)	越中国富山			1枚	裏面に「二千貫文頼母子」押印あり	
1041		未	9月	24日	[札] (賴母子謹番号)	越中国富山			1枚	裏面に「二千貫文頼母子」押印あり	

日本 3 雜

史料番号 (西暦)	発行年次 (西暦)			史料名 (原題／(仮題))	発行地名	発行者名 (社元／交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年	利	曆							
1042	未	11月	20日	〔札〕(頼母子譜番号)	越中国富山	富山地方支那銀行三原吉川 屋多七郎、金所謹顔	1枚	表面に「[梅]押印・「金八百両頼母子」押印あり		
1043	未	11月	20日	〔札〕(頼母子譜番号)	越中国富山	富山地方支那銀行三原吉川 屋多七郎、金所謹顔	1枚	表面に「[松]押印・「金八百両頼母子」押印あり		
1044				第二回宝鏡	東京府	株式会社日本勧業銀行	10円	1枚		
1045				〔札〕(折傳札)	備後国福山	福山入札宿ノ定	1枚	紙面アレのため額面等判読不能		
1046				〔札〕(頼母子譜番号)	三原町		1枚	表面に「三頼母子譜三原町限」押印あり、=は国構えに太		
1047				〔札〕(頼母子譜番号)	三原町		1枚	表面に「三頼母子譜三原町限」押印あり、=は国構えに太		
1048				〔札〕(番号)		胡屋二助	1枚			
1049	巳	3月		〔札〕(番号)		圓龍寺	1枚			
1050				〔札〕(番号)		圓龍寺	1枚			
1051	辰	5月		〔札〕(番号)		会元圓龍寺	1枚			
1052				〔札〕		廣覽会印	1枚	表面に「通券」とあり		
1053				〔札〕(譜番号)		勝運寺=講通世話方	1枚	=は国構えに太		
1054				〔札〕(常念寺修復譜富札)		常念寺	1枚	紙面アレのため額面等判読不能		
1055				〔札〕		勢龍口次郎	1枚	表面に「通り札」とあり		
1056		4月	7日	〔札〕(番号)		乘師堂	1枚			
1057		6月	7日	〔札〕(番号)		美術堂	1枚			
1058	巳	4月		〔札〕(番号)		□□□富会所	1枚	富篋か		
1059	巳	4月		〔札〕(番号)		□□□富会所	1枚	富篋か		
1060	巳	4月		〔札〕(番号)		□□□富会所	1枚	富篋か		
1061	巳	4月		〔札〕(番号)		□□□富会所	1枚	富篋か		
1062				〔札〕		□切替所	1枚	紙面アレのため額面等判読不能		
1063				〔札〕			1枚	紙面アレのため額面等判読不能		
1064				〔札〕			1枚	紙面アレのため額面等判読不能、中津藩札か		
1065	戊	9月	22日	〔札〕(番号)			1枚	紙面アレのため額面等判読不能、対馬府中藩札か		
1066				〔札〕			1枚	富篋か、表面に「竹」押印あり		

史料番号 (西暦)	発行年次 年(和暦)月日	史料名 (原題／〔仮題〕)	発行地名	発行者名 (社元／交換所)		宛所	額面	史料員数	備考
1067	卯 12月	〔社〕(番号)						1枚	富蔵か
1068		〔社〕						1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1069		〔社〕(頼母子謹札)						1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1070		〔社〕無尽萬丸						1枚	
1071	11月 22日	太龍有馬店(番号—覧表)						1枚	
1072	乙丑	〔社〕寄進講						1枚	
1073	戌 12月 24日	〔社〕(富蔵)						1枚	
1074		〔社〕						1枚	「〇傳」の透かしあり
1075		〔社〕						1枚	表面に押印あり
1076		〔社〕						1枚	表面に押印あり
1077		〔社〕						8枚	無地
1078		〔社〕						2枚	赤漆を塗布 表面上に「通札」とあり
1079		〔社〕						2枚	黒漆を塗布
1080		〔社〕						1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1081		〔社〕						1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1082		〔社〕						1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1083		〔社〕						1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1084		〔社〕						1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1085		〔社〕						1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1086		〔社〕						1枚	紙面アレのため額面等判読不能
1087	酉 6月 1日	〔社〕(番号)						1枚	
1088		福引宝総合						1枚	
1089		福引宝総合						1枚	
1090		児童競当画						1枚	
1091		福引宝総合						1枚	

## II 外国

史料 番号	発行年次 (西暦)	史料名 (原題/仮題)	発行地名	発行者名 (社元/交換所)		宛 所	額 面	史料員数	備 考
1092	1857年 咸豐7年	大清寶鈔	清				準足制銭1 千文	1枚	
1093	1857年 咸豐7年	大清寶鈔	清				準足制銭2 千文	1枚	
1094	1857年 咸豐7年	大清寶鈔	清				準足制銭10 千文	1枚	
1095	1880年 光緒6年	[昌國興隆店憑帖取錢四 吊]	昌國				憑帖取錢4 吊	1枚	
1096	1918年 中華民国 7年	[廣東省銀行兌換券一吊]	中華民國廣東省 廣東省銀行				1円	1枚	
1097	1922年 中華民国 11年	[奉天公濟平市錢号銅元百 枚]	中華民國奉天公濟平				奉天公濟平 銅元100枚	1枚	
1098	1923年	[ライヒスパンク券百萬マ ルク]	ドイツ共和国				ライヒスパンク	1枚	
1099	1923年	6月 1日 [ライヒスパンク券五百萬 マルク]	ドイツ共和国				ライヒスパンク	500万マルク	1枚
1100	1923年	7月 23日 [ライヒスパンク券二百万 マルク]	ドイツ共和国				ライヒスパンク	200万マルク	1枚
1101	1923年	7月 25日 [ライヒスパンク券二千萬 マルク]	ドイツ共和国				ライヒスパンク	2,000万 マルク	1枚
1102	1923年	7月 25日 [ライヒスパンク券一千萬 マルク]	ドイツ共和国				ライヒスパンク	1,000万 マルク	1枚
1103	1923年	8月 20日 [ライヒスパンク券五百萬 マルク]	ドイツ共和国				ライヒスパンク	500万マルク	1枚
1104	1923年	8月 9月 [ライヒスパンク券二千萬 マルク]	ドイツ共和国				ライヒスパンク	200万マルク	1枚
1105	1923年	8月 22日 [ライヒスパンク券一千萬 マルク]	ドイツ共和国				ライヒスパンク	1,000万 マルク	1枚
1106	1923年	9月 1日 [ライヒスパンク券五千萬 マルク]	ドイツ共和国				ライヒスパンク	5,000万 マルク	1枚
1107	1923年	1日 [ライヒスパンク券五十萬 マルク]	ドイツ共和国				ライヒスパンク	50万マルク	1枚
1108	1924年 中華民国 13年	[奉天公濟平市錢号銅元十 枚]	中華民國奉天公濟平					銅元10枚	
1109	1938年 中華民国 27年	[中国連合準備銀行券一分]	中華民國					1分	2枚
1110	1938年 中華民国 27年	[中国連合準備銀行券一角]	中華民國					1角	1枚
1111	1938年 中華民国 27年	[中国連合準備銀行券二角]	中華民國					2角	1枚
1112	1949年 中華民国 38年	[海南銀行券二角]	中華民國					2角	1枚
1113	1949年 中華民国 38年	[海南銀行券五角]	中華民國					5角	1枚
1114		[中国連合準備銀行券百円]	中国					100円	1枚
1115		[中央銀行券十萬円]	中華民國					10万円	1枚
1116		[中央銀行券百円]	中華民國					100円	1枚

## II 外国

史料 番号 (西暦)	発行年次			史料名		発行地名 (原題/仮題)	発行者名 (利元/交換所)	宛 所	額 面	史料員数	備 考
	年(西暦)	年(和暦)	月 日								
11117				[中央銀行券二角五分]		中華民国	中央銀行		2角5分	1枚	
11118				[ロシア国家信用券三ルーブル]		ロシア帝国			3ルーブル	1枚	1950年発行か
11119				[ロシア紙幣]	ロシア				1枚		裏面等判読不能 1918年発行か
11120				[ロシア債券]	ロシア				1枚		裏面等判読不能 1917年発行か
11121				[MMM紙幣]	ロシア				1枚		裏面等判読不能
11122				[MMM紙幣]	ロシア				1枚		裏面等判読不能
11123				[MMM紙幣]	ロシア				1枚		裏面等判読不能
11124				[MMM紙幣]	ロシア				1枚		裏面等判読不能

The List of Domain Notes (*han-satsu*) donated  
by the Family of Late Dr Yotaro Sakudo

Shigeyuki Kurabayashi

Dr Yotaro Sakudo (1924–2005), Professor Emeritus of Osaka University, was famous for studies about the history of money and banking in Japan, especially on domain notes (*han-satsu*). This list shows his collection of various paper currencies.

The collection contains paper currencies in pre-modern Japan, namely, domain notes (*han-satsu* or *hatamoto-satsu*), privately notes issued by temples or shrines (*jisha-satsu*), nobles or rich people (*goshō-satsu*), towns or villages (*choson-satsu*), mine owners (*kozan-satsu*), etc., vouchers of domain storehouses of rice (*kome-kitte*), and so on. In addition, it includes paper currencies and bills in modern Japan, and those of China, Germany, and Russia.

Mrs Aiko Sakudo donated this valuable collection of totally 1,377 materials to the Graduate School of Economics, Osaka University. The author would like to greatly appreciate her generosity.